

2020

中体連



第63回 福島県中学校体育大会

スキー大会

クロスカントリー 伊南クロスカントリーコース

アルペン 尾瀬檜枝岐温泉スキー場

福島県中学校体育連盟

第63回 福島県中学校体育大会 競 技 風 景



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ 駅伝競走 いわき市21世紀の森公園



▲ スキー(クロスカントリー) 伊南クロスカントリーコース



▲ スキー(クロスカントリー) 伊南クロスカントリーコース



▲ スキー(クロスカントリー) 伊南クロスカントリーコース



▲ スキー(クロスカントリー) 伊南クロスカントリーコース



▲ スキー(アルペン) 尾瀬檜枝岐温泉スキー場



▲ スキー(アルペン) 尾瀬檜枝岐温泉スキー場



▲ スキー(アルペン) 尾瀬檜枝岐温泉スキー場



▲ スキー(アルペン) 尾瀬檜枝岐温泉スキー場

目 次

あいさつ

| | |
|-------------------------|---|
| 福島県中学校体育連盟会長 斎藤 剛 | 1 |
|-------------------------|---|

| | |
|--------------------|---|
| 福島県中学校体育連盟沿革 | 3 |
|--------------------|---|

諸規約・規定

| | |
|------------------------|----|
| (1) 福島県中学校体育連盟規約 | 19 |
| (2) 表彰規程 | 22 |
| (3) 表彰者選考基準細則 | 23 |
| (4) 連盟旅費支給基準 | 24 |
| (5) 基金規程 | 25 |

役員組織

| | |
|------------------|----|
| (1) 役員名簿 | 27 |
| (2) 専門部組織表 | 29 |

| | |
|-----------------|----|
| 事業並びに決算報告 | 31 |
|-----------------|----|

各賞受賞一覧

| | |
|-----------------------|----|
| (1) 功労賞受賞者名簿 | 35 |
| (2) 優秀指導者賞受賞者名簿 | 35 |
| (3) 優秀団体賞受賞校 | 36 |

| | |
|--------------------------|----|
| 第63回福島県中学校体育大会成績一覧 | 37 |
|--------------------------|----|

| | |
|-------------|----|
| 思 い 出 | 41 |
|-------------|----|

| | |
|-----------------------|----|
| 福島県中学校体育大会優勝校一覧 | 45 |
|-----------------------|----|



あ い さ つ

福島県中学校体育連盟会長 齋藤 剛

今年度は「新型コロナウイルス感染症」感染拡大の影響により、年度当初から県内各地で約2か月にも及ぶ臨時休業の措置がとられ、部活動も実施することができませんでした。その後部活動の再開は叶いましたが、大会を開催した場合の感染リスクの大きさを考慮し、昭和33年第1回中学校総合大会の開催以来、初めて夏季大会を中止するという苦渋の決断をいたしました。また、東北大会・全国大会の夏季大会も同様に中止という判断がなされました。子どもたちの健康・安全を第一に考えての判断ではありますが、これまで部活動に熱心に取り組みながら、その成果を発表する場を心待ちにしていた子どもたち、子どもたちの活躍を楽しみにしていた保護者の皆さんや熱心に指導していただいた先生方の心中を察すると、非常に心苦しい思いでいっぱいです。

夏季大会は中止といたしました。その後は県内の感染の状況を注視するとともに、万全の感染防止策を講じて「駅伝競走大会」「スキー競技大会」を実施することができました。このような状況にあつての大会の開催にあたっては、福島県教育委員会、各市町村教育委員会、県中学校長会、(公財)県体育協会及び関係各団体初め、多くの関係者の皆様のご指導とご支援をいただきました。改めて心から感謝を申し上げます。

次年度は延期されていた東京オリンピックが開催される予定であり、福島県では野球競技とソフトボール競技が行われます。新型コロナウイルスの感染状況が終息を迎えてオリンピック大会が成功することを期待するとともに、県中体連の大会・事業についても例年通り実施することを計画しています。特に、「駅伝競走大会」につきましては、相双地区で10年ぶりに開催する予定であり、震災後のメモリアル大会として位置付けたいと考えています。

現在、本連盟におきましては、令和4年度開催の全国中学校体育大会（陸上競技、柔道競技）に向け、今年度は準備会を立ち上げ、次年度は準備委員会を、当該年度には実行委員会を設置し準備を進めていく予定です。県教育委員会をはじめとして各関係団体のご指導とご協力のもとに、万全の態勢で臨みたいと考えております。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で子どもたちの活躍の場を十分確保することができませんでしたが、本連盟の目的である「県内中学生の心身の健全な発達と体育・スポーツの振興を図る」を実現するために活動を推進してまいりたいと思います。関係各位におかれましては、次代を担う子供たちのために今後も変わらぬご指導、ご支援をお願いいたします。

福島県中学校体育連盟沿革

| 年度 | 会長名 | 副会長名 | 理事長名 | 主な事項 |
|----|-----------------|--------------------------------------|------------------------|---|
| 24 | 松原庄吾 (福島一中) | 伊藤雅授 橋本正一 坂内 力 | 鈴木勝枝 (県保体課) | 10月県中体連結成 大会はブロックごとに開催 |
| 25 | 松原庄吾 (福島一中) | 甲賀堅助 長沢昇 添田勝 森盛五郎 坂内 力 | 鈴木勝枝 (県保体課) | 8月中学校保健体育学習指導書手引作成 大会はブロックごとに開催 |
| 26 | 松原庄吾 (福島一中) | 甲賀堅助 添田勝 田子泰作 森盛五郎 坂内 力 | 鈴木勝枝 (県保体課) | 第1回ジュニアレクリエーション福島県大会 (福島市) |
| 27 | 松原庄吾 (福島一中) | 田子泰作 森盛五郎 目黒友一 添田勝 | 鈴木勝枝 (県保体課) | 大会はブロックごとに開催 |
| 28 | 甲賀堅助 (川俣中) | 松原庄吾 山田賢治 伊藤雅授 佐川武夫 森盛五郎 松野一盛 | 鈴木勝枝 (県保体課) | 大会はブロックごとに開催 (昭和32年度まで) |
| 29 | 甲賀堅助 (川俣中) | 宝槻史一 真部為徳 風間元蔵 佐川武夫 森盛五郎 青田宇宙 | 鈴木勝枝 鈴木武雄 (県保体課) | 第1回県下中学校スキー大会 (以後継続) |
| 30 | 菅野増見 (須賀川一中) | 宝槻史一 玉川春雄 風間元蔵 佐川武夫 添田玄之吉 | 鈴木武雄 (県保体課) | 2月東北中体連結成 5月全国中体連結 |
| 31 | 菅野増見 (須賀川一中) | 佐々木賢 仲川重一 風間元蔵 佐川武夫 添田玄之吉 | 鈴木武雄 (県保体課) | 8月第1回放送陸上大会 8月第1回全日本水泳通信競技大会 12月北日本「中学体育」編集 |
| 32 | 菅野増見 (須賀川一中) | 樋口亨 皆川巖 新田清吾 三森芳重 添田玄之吉 | 鈴木善兵衛 (県保体課) | 第1回選抜野球大会(福島) |
| 33 | 新田清吾 (郡山三中) | 樋口亨 竜川誠五郎 鈴木武雄 勝山力衛 添田玄之吉 | 鈴木善兵衛 (県保体課) | 8月第1回中学校総合体育大会(郡山) 10月第1回中学校駅伝競走大会 |
| 34 | 新田清吾 (郡山三中) | 樋口亨 平手栄 添田玄之吉 竜川誠五郎 山尾茂 鈴木武雄 | 鈴木善兵衛 (県保体課) | 東北ブロック中学校交歓体育大会 8月第2回中学校総合体育大会(郡山) |
| 35 | 新田清吾 (郡山三中) | 樋口亨 勝山力衛 添田玄之吉 竜川誠五郎 小畑信秀 相田義雄 | 鈴木善兵衛 (県保体課) | 8月第3回中学校総合体育大会(郡山) |
| 36 | 新田清吾 (郡山三中) | 樋口亨 小畑信秀 添田玄之吉 相田義雄 田子泰作 柴谷綱義 | 鈴木善兵衛 (県保体課) | 8月第4回総合体育大会(郡山) 8月東北地区水泳教室参加(秋田) |
| 37 | 新田清吾 (福島一中) | 樋口亨 小畑信秀 添田玄之吉 角田四郎 田子泰作 勝山力衛 | 柳沼正義 (県保体課) | 7月第5回総合体育大会(郡山) 8月全国水泳大会参加(神宮プール) 8月陸上強化合宿 |
| 38 | 根本小平治 (福島一中) | 樋口亨 小畑信秀 添田玄之吉 角田四郎 鈴木武雄 石橋仁 | 柳沼正義 (県保体課) | 8月第6回総合体育大会(福島) |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|----|----------------------|---|-----------------------------------|--|
| 39 | 岩 谷 唯 近 (醸 芳 中) | 三国 武雄 鈴木 五郎 鈴木 武雄 小畑 信秀 小竹源三郎 佐藤 義雄 | 石 井 源 次 (県 保 体 課) | 8月第7回総合体育大会(郡山) 10月オリンピック見学生徒派遣 10月駅伝コース(郡山一熱海)とする。 |
| 40 | 鈴 木 武 雄 (湯 本 三 中) | 三国 武雄 小畑 信秀 勝山 力衛 鈴木 五郎 皆川 巖 | 石 井 源 次 (県 保 体 課) | 8月第8回総合体育大会(常磐) |
| 41 | 小 畑 信 秀 (郡 山 四 中) | 三国 武雄 鈴木 五郎 皆川 巖 鈴木 武雄 安良 恒三 | 石 井 源 次 (県 保 体 課) | 8月第9回総合体育大会(郡山) 9月第1回学年別水泳大会(郡山) |
| 42 | 小 畑 信 秀 (郡 山 四 中) | 鈴木 武雄 鈴木 五郎 古川 清男 荒木 英一 三国 武雄 | 石 井 源 次 柳 沼 正 義 (三 穂 田 中) | 8月第10回総合体育大会(いわき) |
| 43 | 小 畑 信 秀 (郡 山 四 中) | 三国 武雄 鈴木 五郎 古川 清男 成田未太郎 矢沢 一 | 柳 沼 正 義 (三 穂 田 中) | 7月放送陸上(郡山) 8月第11回総合体育大会(福島) |
| 44 | 大 内 孝 (新 鶴 中) | 菅原重次郎 武藤 実 田辺 易 成田未太郎 大内 勇一 田中 義衛 | 柳 沼 正 義 (三 穂 田 中) | 8月第12回総合体育大会(若松) |
| 45 | 菊 地 清 (行 健 中) | 五十嵐 浩 丹治 直吉 荒木 英一 田中 義衛 戸井田猛夫 成田未太郎 | 柳 沼 正 義 (熱 海 中) | 8月第13回総合体育大会(郡山) |
| 46 | 瀬 谷 洋 一 (平 三 中) | 丹治 直吉 戸井田猛夫 五十嵐 浩 佐藤 惣一 松本 久 笠井小一郎 | 柳 沼 正 義 (熱 海 中) | 第14回総合体育大会開催(いわき) 第1回東北中学校各種スポーツ大会実施 |
| 47 | 柳 沼 正 義 (熱 海 中) | 丹治 直吉 戸井田猛夫 五十嵐 浩 佐藤 惣一 猪狩 友良 荒木 英一 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第15回総合体育大会開催(福島) 第1回東北中学校野球大会開催(仙台) |
| 48 | 柳 沼 正 義 (熱 海 中) | 松本 清一 戸井田猛夫 荒井 覚広 白井寿太郎 猪狩 友良 大和田真時 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第16回総合体育大会開催(若松) |
| 49 | 神 野 忠 雄 (郡 山 一 中) | 菅野 茂雄 上野 寿郎 山本 仁一 白井寿太郎 猪狩 友良 小笠原 浩 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第17回総合体育大会開催(郡山) 第11回東北中学校スキー大会(猪苗代) 第1回東北ソフトボール大会開催される。 全国中学校ハンドボール大会準優勝二瀬中 |
| 50 | 上 野 寿 郎 (郡 山 六 中) | 菊池 正哉 猪狩 友良 本田吉之助 大原 一男 鈴木 兵衛 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第18回総合体育大会(郡山) 東北ハンドボール大会 小川中女子優勝 |
| 51 | 鈴 木 四 郎 (平 一 中) | 根本 三郎 大原 一男 山野辺敏男 鈴木 兵衛 荒井 覚広 猪狩 友良 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第19回総合体育大会(相双) 東北中学校大会に各種目に好成績をあげる。 平三中剣道全国第3位に入賞 |
| 52 | 鈴 木 四 郎 (平 一 中) | 菅野 利男 山野辺敏男 根本 富敏 久保田文雄 猪狩 友良 大原 一男 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第20回総合体育大会県北で陸上、若松で開催 の東北大会で、サッカー・ハンドボール・軟 庭優勝する。 |
| 53 | 鈴 木 四 郎 (平 一 中) | 菅野 利男 山野辺敏男 南條 知一 林 俊 猪狩 友良 荒 盛政 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第21回総合体育大会 代表制で会津地区で、 陸上福島で開催。第2回剣道大会若松市で開 催。西郷一中軟庭女子東北優勝・全国準優勝・ 日本ジュニア大会に優勝。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|----|------------------------|---|----------------------|---|
| 54 | 猪 狩 友 良 (内 郷 一 中) | 宮口 恵男 近内 長次 水戸亥三郎 吉田 行雄 山崎 行雄 荒 盛政 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第22回総合体育大会(県中郡山)5,610名、卓球・サッカー・軟庭・スキーの東北大会開催。東北大会で西郷一中軟庭女・伊南中剣道女・四倉中バスケットボール女・多田野中ソフト・小名浜二中サッカー・郡山一中ハンド男優勝。全国大会で西郷一中軟庭優勝・伊南中剣道女3位。 |
| 55 | 猪 狩 友 良 (内 郷 一 中) | 菅野 利男 近内 長次 浅賀 一 吉田 幸雄 山崎 文雄 佐藤 一信 | 須 藤 輝 雄 (行 健 中) | 第23回総合体育大会をいわき市で開催、駅伝大会は西郷村(県南)で開催(5,610名)。東北ハンドボール郡山で開催、男信夫・女郡山一優勝。全国軟庭大会に西郷一中男女団体に準優勝、個人・鈴木・和知組優勝。東北陸上第1回青森市で女子小名浜一中優勝。 |
| 56 | 近 内 長 次 (郡 山 六 中) | 丹治 和一 佐久間一二 南條 知一 鈴木 茂樹 磯上 昌弘 佐藤 一信 | 須 藤 輝 雄 (郡 山 五 中) | 第24回総体相双で開催(5,722名)。第10回東北中学野球大会を郡山市、体操大会を福島市、第19回全国中学校スキー大会猪苗代町で開催。東北大会では植田中陸上、西郷一中軟庭男女・梁川中女体操・松陵中男バスケットボール・信夫中ハンドボール・逢瀬中ソフトボールに優勝。全国大会に西郷一中男女(団)・(個)女相山・近藤組優勝。 |
| 57 | 磯 上 昌 弘 (小 名 浜 一 中) | 丹治 和一 大越 清 水戸亥三郎 鈴木 茂樹 秋山 芳郎 玉川 一夫 | 古 川 絃 (三 穂 田 中) | 第25回総体を県北5,310名、駅伝279名、スキーを猪苗代町・金山町422名で開催計6,011名。全国大会で西郷一中男子団体2年女子鈴木・和知組が優勝、陸上競技走幅で蛭田有理(植田中)、100m五十嵐幸一(高田一中)第2位、1年1500m渡辺透(郡山三中)第3位に入賞。東北大会で男子バレーボール二本松一中、ハンドボールで男子郡山一中、女子泉中が優勝、軟庭男子西郷一中が優勝。県および東北大会の開催基準、旅費基本規程、表彰規程を作成、一部改正。 |
| 58 | 磯 上 昌 弘 (小 名 浜 一 中) | 久能 久 大越 清 松本 春帆 川島 郁郎 秋山 芳郎 玉川 一夫 | 古 川 絃 (三 穂 田 中) | 第26回体育大会で陸上・水泳・総合を会津5,177名、駅伝を西郷村280名、スキーを猪苗代町・金山町478名で開催、計5,935名が参加した。東北中学校競技大会のバスケット・柔道を福島市で開催。全国大会では陸上競技で五十嵐幸一(高田一中)3年100m優勝、200m2位、酒井学(植田中)三種Bで優勝、走巾跳2位、新妻一広(樋売)800mで2位に伊藤かおり(高田一中)1年100m2位に入賞。小名浜二中サッカーが準優勝を果たした。郡山一中男子ハンドボール、逢瀬中ソフトボール、西郷一中女子軟庭がベスト8進出を果たした。県・東北の開催の手引等によって、大会を円滑に運営した。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|----|----------------------|---|--------------------|---|
| 59 | 川 上 良 男 (吾 妻 中) | 黒須 撰三 (福 島 二) 大越 清 (大 槻) 松本 春帆 (白 河 二) 川島 郁郎 (若 松 一) 木田 義広 (小 名 浜 一) 大和田光明 (鹿 島) | 古 川 紘 (三 穂 田 中) | 第27回県大会を県南地区（白河市を中心）に開催、5,217名参加。駅伝を西郷村で280名参加、スキー猪苗代町520名参加で開催。 東北大会では、陸上競技、軟式庭球、ハンドボール、相撲をいわき市、水泳（会津若松市）を分離開催。 東北大会では、陸上（男）植田中、軟庭（男）四倉中 同（女）西郷一中、ハンドボール（男）信夫中、（女）泉中が優勝活躍した。 全国大会で、陸上など10種目148名が参加、陸上走巾跳び関根慎二（内郷二中）優勝、軟庭（男）門間・古市組（四倉中）準優勝、団体3位、軟庭（女）鈴木・鈴木組（西郷一中）が3位に入賞活躍した。 |
| 60 | 大 越 清 (大 槻 中) | 酒井和右ヱ門 (北 信) 増田 三郎 (郡 山 五) 松本 春帆 (白 河 二) 横山 功 (若 松 三) 木田 義広 (小 名 浜 一) 玉川 晃 (石 神) | 古 川 紘 (三 穂 田 中) | 第28回県大会を県中地区（郡山市を中心）に開催。5,222名参加。駅伝を西郷村で28名参加。スキーを金山町で初めて開催した。 東北大会をバレーボール（原町市）、剣道（若松市） 第1回東北駅伝（西郷村）県大会と同時開催東北大会、軟式庭球（男）西郷一中、同（女）四倉中、ハンドボール（男）信夫中、同（女）二瀬中、サッカーで小名浜二中が優勝。 全国大会は、陸上など8種目213名参加、軟式庭球（男）西郷一中、同（女）四倉中が3位に入賞。 |
| 61 | 大 越 清 (大 槻 中) | 村田 吉三 (信 陵) 増田 三郎 (郡 山 五) 草野 栄樹 (石 川) 横山 功 (若 松 三) 馬目 英雄 (内 郷 一) 坂本 和夫 (小 高) | 渡 辺 末 雄 (行 健 中) | 第29回県大会陸上を福島市、総合大会をいわき地区5,431名参加開催。駅伝いわき市280名参加、スキーを金山町598名参加で開催。 東北大会サッカー、バドミントンを郡山市、駅伝を西郷村、スキーを猪苗代町で開催。 東北大会、陸上（男）平三中、野球勿来一中、軟庭（男）東中、（女）西郷一中、サッカー小名浜二、剣道（男）内郷一中、ハンドボール（男）信夫中、（女）二瀬中の8種目に優勝活躍した。 全国大会には、陸上競技など12種目214名参加、軟庭（男）で東中が3位、陸上走高飛び渡部めぐみ（大槻中）も3位に入賞した。 |
| 62 | 増 田 三 郎 (郡 山 五 中) | 村田 吉三 (福 島 二) 北村 光男 (白河中央) 鈴木 仁 (若 松 五) 鈴木 董晴 (藤 間) 坂本 和夫 (小 高) | 渡 辺 末 雄 (行 健 中) | 第30回県大会を相双地区（原町市を中心）に開催。5,406名参加。 駅伝を西郷村で280名参加。スキーを猪苗代町、金山町、北塩原村で開催500名参加。 第30回県大会を記念し、優勝旗30本ご寄贈戴く。 寄贈者 鈴木忠秋殿(郡山市鶴見坦KK鈴木忠) 東北大会 野球、体操、新体操を白河市で開催。 東北大会では、軟式庭球（女）西郷一中、ハンドボール喜久田中が優勝活躍した。 全国大会には、陸上など124名参加活躍。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|---------|----------------------|---|----------------------|---|
| 63 | 増 田 三 郎 (郡 山 五 中) | 村田 吉三 (福 島 二) 北村 光男 (白河中央) 鈴木 仁 (若 松 五) 鈴木 董晴 (四 倉 倉) 坂本 和夫 (小 高) | 渡 辺 末 雄 (行 健 中) | 第31回県大会を県北地区(福島市を中心)に開催。5,496名参加、駅伝を西郷村で290名参加、スキーを猪苗代町、金山町、北塩原村で616名参加で開催。 東北大会は、卓球(原町市)ソフトボール(富岡町)ハンドボール(郡山市)で分離開催。東北大会軟庭(男)、(女)西郷一中サッカー四倉ハンドボール信夫中の4種目優勝、3種目に準優勝。 全国大会を、陸上競技(郡山市)、水泳(会津若松市)、ハンドボール(福島市)の3競技本県で初めて開催。 全国大会には、陸上をはじめ11競技に224名参加、軟庭西郷一中(女)優勝、(男)準優勝、陸上競技で1年1500m巢山典弘(若松一中)が3位他5名入賞。 |
| 平成 元 | 鈴木 董 晴 (四 倉 中) | 渡邊 正志 (大 島) 野地 松男 (日 和 田) 遠藤 嵩 (中央台北) 仁科 武芳 (棚 倉) 坂本 和夫 (小 高) 大堀 敬之 (若 松 二) | 佐久間 仁 徳 (郡 山 三 中) | 第32回県大会を会津地区(会津若松市を中心)に5,453名参加で開催。 駅伝を西郷村で第1回女子駅伝も開催521名参加。 スキーを会津金山町スキー場で過去最高の758名参加で開催。 東北大会は、県北地区で、バスケットボール、柔道の2種目を福島で開催。 東北大会軟庭(男女)西郷一中優勝、軟庭(男)立子山中、バスケットボール(女)須賀川二中、ハンドボール(男)福島一中、新体操(女)坂下一中、バドミントン(男)若松五中、柔道(男)小名浜二中、サッカー(男)植田中、駅伝(男)鮫川中が準優勝。 716名参加。 全国大会には、188名参加、陸上1年1500mで本多透(渡利中)が優勝。5名入賞。他3競技入賞。 |
| 平成 2 | 鈴木 董 晴 (四 倉 中) | 高木 廣志 (霊 山) 野地 松男 (日 和 田) 遠藤 嵩 (平 一) 添田 昌稔 (古 殿) 宗像 精 (若 松 一) 石井 宏 (富 岡 二) | 佐久間 仁 徳 (郡 山 三 中) | 第33回大会を県南地区(白河市)中心に5,701名参加で開催。 駅伝大会を県中地区(岩瀬)で521名参加で開催。 スキー大会を会津金山町スキー場で733名参加で開催。 東北大会を水泳は郡山市、陸上はいわき市、軟式庭球は会津若松市で、相撲は原町市で4種目を開催。 東北大会で、ハンドボール男子で富田中が優勝。駅伝で表郷中が優勝。 全国大会、陸上砲丸投げ武田和也(大玉中)が優勝。走り幅とびで吉川玲恵(原町一中)が優勝。 |
| 平成 3 | 遠 藤 嵩 (平 一 中) | 高木 廣志 (霊 山) 野地 松男 (日 和 田) 長嶺 敏 (若 松 一) 星 輝生 (県 南) 塚本 文雄 (湯 本 二) 石井 宏 (富 岡 二) | 佐久間 仁 徳 (郡 山 三 中) | 第34回県大会を県中地区(郡山市)を中心に5,902名参加で開催。 駅伝大会をいわき市で502名参加で開催。 スキー大会は雪不足のため、分離開催でジャンプとクロスカントリーを金山町で、アルペンを田島町台鞍山スキー場で728名参加で開催。 東北大会は県北地区主管で、バレーボールは福島市、剣道は二本松市で開催。 東北駅伝で表郷中男子が2連勝。 第1回女子の部も開催された。 全国大会では、城順子(安積中)が、3種Aで1位、小川博之(植田中)が1年1500mで1位。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|-----|------------------|---|------------------|---|
| 平成4 | 大越 守 (鏡石中) | 鈴木 正宏 (二本松三) 野地 松男 (郡山七) 横山 正美 (一箕) 根本 忠義 (矢祭) 塚本 文雄 (湯本一) 山本 道雄 (尚英) | 佐久間 仁徳 (郡山三中) | 第35回県大会いわき地区(いわき市)を中心に6,016名参加で開催。 水泳飛び込みは郡山市で、駅伝大会は相双地区(相馬市、鹿島町)で504名参加で開催。 スキー大会はアルペン、クロカンは猪苗代町で、ジャンプは金山町で734名参加で開催。 東北大会は、サッカー、バドミントンは楡葉町、原町市で、スキー大会は猪苗代町で開催。 東北大会では、信夫中(男子バスケットボール)、逢瀬中(ソフトボール)、内郷一中(男子剣道)、郡山一中(女子ハンドボール)、白河中央中(男子ソフトテニス)が団体優勝。 全国大会では、佐藤敦之(若松四中)陸上1500mで1位、藤田由希(二本松一中)が卓球個人で1位。 男子バスケットボール信夫中が2位、その他数多い入賞を果たす。 日本中体連研究大会で口頭発表をする。 |
| 平成5 | 鈴木 正宏 (二本松三中) | 鹿島 清 (松陵中) 野地 松男 (郡山七中) 横山 正美 (一箕) 八代 昭 (浅川中) 塚本 文雄 (湯本一中) 内藤 文夫 (石神中) | 関 口 正充良 (岳陽中) | 第36回県大会は、相双地区が中心となり開催された。水泳の飛び込みは郡山市、駅伝は福島市、スキーは猪苗代町沼尻で開催された。参加者数7,205名。また、スケートの県大会が第1回試行大会として開催されスピード競技に18名の選手が参加した。 東北大会は、ハンドボール石川町で、軟式野球郡山市でそれぞれ開催され、ハンドボールでは石川中が優勝するなどの活躍が見られた。その他、陸上(植田中)、ソフトボール(逢瀬中)、バスケットボール(蓬萊中)、ソフトテニス(西郷一中)、剣道では内郷一中、植田中のアベック優勝などの成果を上げた。 全国大会では、陸上競技での活躍が光り、都道府県対抗換算では堂々1位と輝いた。その他須賀川二中の体操団体4位、柔道女子個人、相撲個人など多くの種目で入賞している。 |
| 平成6 | 鈴木 正宏 (二本松三中) | 鹿島 清 (岳陽中) 深谷 賢一 (若松五中) 富岡 直 (白河二中) 阿部 幸治 (高瀬中) 渡邊 智 (錦中) 内藤 文夫 (石神中) | 関 口 正充良 (岳陽中) | 第37回県大会は、県北地区が中心となり開催された。水泳の飛び込みは会津若松市、駅伝は西郷村、スキーは猪苗代町沼尻、スケートは郡山市熱海で第2回大会を開催した。参加選手総数7,362名。 東北大会は、卓球、体操(新体操)が郡山市、ソフトボールは相馬市で行われ、体操競技では須賀川二中男子が昨年にひきつづいて優勝し、ソフトボール競技でも、浪江町東中が優勝し、昨年の逢瀬中につづいて本県が2連勝した。 その他、西郷一中ソフトテニス女子(団体)、二瀬中ハンドボール女子、原町一中相撲(団体)、須賀川三中柔道女子(団体)がそれぞれ優勝した。 全国大会では、陸上競技で男女6種目で入賞、また、大熊中剣道女子(団体)、石川中駅伝男子が3位に入賞するなど、本県勢の活躍が目立ち国体優勝へ向けていっそうの弾みがついた。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|-----|-----------------|--|----------------|--|
| 平成7 | 鈴木正宏 (二本松三中) | 朽木耕作(平野中) 深谷賢一(若松五中) 高和靖(鮫川中) 大竹範昌(行健中) 鈴木喬(湯本一中) 佐藤幸雄(中村一中) | 関口正充良 (岳陽中) | 平成7年度は、本県中体連にとって記念すべき年となった。 大会2地区、3ブロックローテーションの分離開催の形をとり、第1回を県北・会津で開催した。第38回県大会はそういう意味において記念大会ともなった。また、水泳の飛び込みは郡山カルチャーパークプール、駅伝は郡山市逢瀬中付近の周回コース、スケートは郡山スケート場、スキーは金山町で開催した。参加選手総数7,371名。 東北大会は、スケート競技のスピードとフィギュアを郡山スケート場と磐梯熱海アイスアリーナで開催した。 その他、全国中体連代表者会議(二本松市岳温泉)、全国中学校スケート・アイスホッケー大会を郡山市にて開催するなど、大々行事に明け暮れた年でもあった。中でも、全国陸上大会で国体配点にした県対抗で試算したところ本県が第1位という輝かしい成績を残し、女子砲丸投河原愛(大玉中)、女子1500m山崎麻子(勿来二中)、男子走高跳武藤利教(東和中)等が優勝をなしとげた。 このことは、本県が第50回という節目の国体に総合優勝するための大きな起爆剤としての役割を果たしたものと確信する。 |
| 平成8 | 朽木耕作 (平野中) | 前田長(安達中) 郷征弘(白河二中) 千葉保夫(好間中) 笹川征喜(若松四中) 中潟昭雄(若松四中) 佐藤幸雄(中村一中) | 関口正充良 (岳陽中) | 第39回県大会は分離開催2年目を迎え、県中・県南地区が主管となり陸上大会および総合大会を開催した。水泳飛び込みは郡山市カルチャーパークプール、駅伝競走はいわき市21Cの森公園周辺コース、スケートは郡山スケート場、スキーは金山町フェアリーランドかねやまで開催した。参加選手総数7,457名。 東北大会は6種目で柔道、バスケットボールをいわき市、バドミントンを富岡町、水泳を会津若松市、アイスホッケーを郡山市磐梯熱海アイスアリーナ、スキーを猪苗代町で開催した。ソフトテニス(西郷二中男子、立子山中女子)をはじめとする8競技で優勝、軟式野球(若松二中)など3競技で準優勝。全国大会は、団体でソフトテニス(西郷二中男子、立子山中女子)、バドミントン(白河中央中男子)がベスト8、個人は陸上の宮田智史(若松三中)が200m第2位、ソフトテニス男子佐藤・三浦組、同、二階堂・三浦組(立子山中)が第3位と健闘した。 |
| 平成9 | 前田長 (安達中) | 丹治庸一(大鳥中) 佐川善雄(古殿中) 千葉保夫(好間中) 笹川征喜(若松四中) 中潟昭雄(須賀川二中) 佐藤幸雄(中村一中) | 土田宏 (蓬萊中) | 第40回県大会は、2地区分離開催一巡となる、いわき・相双地区を主管として陸上1,430名、総合4,826名が参加し開催された。水泳の飛び込みは会津若松市、駅伝は原町市、スケートは郡山市、スキーは猪苗代町において開催した。参加総数は7,376名。 東北大会は、陸上競技が福島市、相撲が保原町、ソフトテニス二本松市、剣道が須賀川市で開催され、剣道団体では内郷一中が男女とも優勝、その他に体操女子中央台北中、新 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|------|----------------|---|----------------|--|
| 平成9 | | | | <p>体操女子郡山三中、ソフトテニス男子福大附属中、ソフトボール女子東中（浪江）が優勝するなど、10年度全国大会へ向けての競技力向上の成果があらわれた。</p> <p>全国大会では、ソフトテニス男子福大附属中（団体）の3位をはじめ、陸上佐藤章仁（郡山五中）200m 2位、佐藤隆光（小名浜一中）三種B 3位、柔道林芳映（植田中）78kg超 3位、スキーノ瀬祐貴（猪苗代中）クロカン 2位に入賞するなどの活躍が見られた。</p> |
| 平成10 | 前田 長 （安達 中） | 丹治 庸一（大鳥 中） 萬實清一郎（若松三中） 熊田 薫（大槻 中） 郷 征弘（白河二中） 稲村 功（平二 中） 石田 富夫（向陽 中） | 土田 宏 （蓬萊 中） | <p>第41回県大会は、昨年度に続きいわき・相双地区において開催された。駅伝競走は西郷村での開催を予定していたが豪雨による被害のため急遽泉崎村へ会場を移した。スケートは郡山市で、スキーは雪不足のため会場を移して開催された。参加選手総数7,274名。</p> <p>東北大会は、サッカーが鏡石町、バレーボールは男子が白河市、女子は石川町において開催された。優勝がサッカー（湯本一中）をはじめとする6団体、個人21人を数えた。</p> <p>全国大会は東北ブロックでの開催で、本県では体操競技・新体操（福島市）、ソフトボール（郡山市）、ソフトテニス（会津若松市）が開催された。ソフトボール女子（野田中）準優勝、バスケットボール男子（野田中）3位、新体操（会津ザベリオ中）4位、個人では陸上男子400m小松順衛（若松二中）、柔道女子56kg超級樋口香織（尚英中）が優勝するなど多くの入賞者を出し、大会の運営とともに競技力においても福島県の名を全国に報せた。</p> |
| 平成11 | 熊田 薫 （郡山三中） | 遠藤 忠（福島二中） 原 康之（若松三中） 遠藤 毅（白河中央中） 松本 真（郡山五中） 横須賀政雄（平二 中） 石田 富夫（向陽 中） | 土田 宏 （蓬萊 中） | <p>第42回県大会（夏季）は、県中・県南地区を主管として、陸上1,417名、総合4,773名が参加し開催された。また、駅伝は原町市（509名）、スケートは郡山市（21名）。スキーは猪苗代町（575名）で開催され、参加総数は7,295名であった。スキー大会は全国大会のリハーサルとして実施したが昨年に続く雪不足のため、クロスカントリーを県畜産試験場沼尻支場へ変更しての開催となった。</p> <p>東北大会は、体操競技が喜多方市、新体操が会津若松市、野球が檜葉町・富岡町、ハンドボールが福島市で開催され、本県開催種目は全て優勝するとともに、全競技において団体優勝9、個人優勝23と輝かしい成績を収めた。</p> <p>全国大会では、会津若松ザベリオ学園中（新体操）の優勝をはじめ、白河中央中（野球）3位、個人では佐藤誠（水泳100mバタ）の優勝など数多くの入賞者を出した。また、全国中学校スキー大会が猪苗代町で開催された。特に雪不足のためコース整備等には困難を極めたが、地元をはじめ多くの関係者の支援・協力を得ながらも盛大に開催することができた。本県選手団もクロカンリレー男女入賞を果たすなど多くの成果を収めることができた。</p> |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|------|-----------------|---|----------------|---|
| 平成12 | 石田 富夫 (原町一中) | 齋藤 弘 (霊山中) 原 康之 (若松三中) 遠藤 毅 (白河中央中) 松本 真 (郡山五中) 横須賀政雄 (平二中) 関本 征司 (富岡二中) | 佐藤 信行 (野田中) | 第43回県大会は、分離開催最終年となり、夏季大会を県北・会津地区を主管、駅伝競走大会を県南地区を主管とし開催した。また、冬季大会は、スケートが郡山市、スキーは近年にない豪雪の中、金山町で開催された。参加選手総数7,391名。 東北大会は、ソフトボールが浪江町、卓球がいわき市、駅伝競走が西郷村、スケート(スピード・フィギュア)が郡山市で開催された。駅伝で男子鹿島中、女子鏡石中が優勝するなど、団体優勝10、個人優勝24と活躍した。 全国大会では、陸上800m・1500m田村一平(須賀川一中)の2種目優勝をはじめ、柔道佐々木美香(浪江中)など数多くの入賞者を出す活躍が見られた。 |
| 平成13 | 石田 富夫 (原町一中) | 松本 真 (郡山三中) 齋藤 弘 (県北中) 森 武久 (若松二中) 大楽 睦彦 (白河二中) 吉野 純一 (小名浜一中) 佐藤 英男 (小高中) | 佐藤 信行 (野田中) | 第44回県大会は、分散開催初年度となり、夏季大会を県北・会津・県中・県南・いわきの5地区で、駅伝競走大会を相双地区で開催した。冬季大会は、スケートが郡山市、スキーは金山町で開催された。部会長制として初めての大会であったが大きな問題もなく終了できた。参加選手総数は7,418名。 東北大会は、水泳競技が郡山市、ソフトテニス須賀川市、柔道が原町市、バドミントンが福島市、駅伝競走が西郷村と4地区で5種目を開催した。団体優勝5、個人優勝35と活躍した。 全国大会では、内郷一中(剣道)が男子団体2位、会津若松ザベリオ学園中(新体操)4位、個人でも陸上、水泳、柔道において14名の入賞者を出す活躍が見られた。 |
| 平成14 | 松本 真 (郡山三中) | 吉野 純一 (小名浜一中) 丹治 光雄 (二本松一中) 染谷 安彦 (若松一中) 尾形 忠吉 (郡山七中) 大楽 睦彦 (白河二中) 佐藤 英男 (小高中) | 佐藤 信行 (野田中) | 第45回県大会は、分散開催2年目を迎え夏季大会を県内6地区、駅伝を原町市、スケートを郡山市、スキーを猪苗代町で開催したが、雪不足によりジャンプ競技のみ山形県米沢市で開催した。 参加選手総数7,336名。 東北大会は、バスケットボール競技を郡山市、陸上競技を福島市、駅伝競走を西郷村と3種目開催した。団体優勝6、個人優勝15の成績を収めた。 全国大会では、陸上女子砲丸投で吉田いずみ(平二中)が優勝するなど陸上・水泳・新体操・柔道において上位入賞を果たした。 また、(財)日本中学校体育連盟研究大会が11月にいわき市で開催され1日目には全体会と講演(福島大学助教授川本和久氏)、2日目には各分科会を開催し活発な意見が交わされた。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|------|----------------|---|---------------|---|
| 平成15 | 尾形忠吉 (郡山四中) | 丹治 光雄 (二本松一中) 安達 隆 (守山中) 柳 哲雄 (白河二中) 染谷 安彦 (若松一中) 草野 啓明 (江名中) 小野 哲也 (向陽中) | 菅野義広 (東和中) | 第46回県大会は、夏季大会を県内6地区で、 駅伝を西郷村、スケートを郡山市、スキーを 猪苗代町で開催した。スキー大会では、深刻 な雪不足により、会場の変更があり、特にジャン プ競技については、連盟主催北海道合宿中 の大会結果をいかすこととした。参加選手は 総勢7,315名。 東北大会は、本県で相撲(原町市)、剣道 (いわき市)の2種目を開催した。団体優勝 3、個人優勝22の成績を収めた。 全国大会は、夏季大会を北海道で開催し、個 人では陸上・水泳・柔道において10種目の上 位入賞を果たした。千葉県で開催された、駅 伝大会でも鏡石中(女子)が5位入賞を果た した。新潟県で開催されたスキー大会におい ては、クロスカントリーリレーで男女のアベ ック入賞を果たした。 |
| 平成16 | 尾形忠吉 (郡山第四) | 丹治 光雄 (二本松一中) 安達 隆 (守山中) 柳 哲雄 (白河二中) 佐藤 信寛 (一箕中) 柴田 茂光 (平二中) 小野 哲也 (向陽中) | 菅野義広 (東和中) | 第47回県大会は、夏季大会を県内6地区で、 駅伝を原町市、スケートを郡山市、スキーを 金山町でそれぞれ開催した。参加選手総数は 7,229名。 東北大会は、4種目が本県で開催され、バレー は福島市、サッカーはいわき市、スピード・ フィギュアスケートは郡山市、スキーは猪苗 代町で開催した。団体優勝5種目、個人優勝 23種目の成績を収めた。 全国大会は、関東ブロックで夏季大会が開催 され、個人18種目で8位入賞、団体1種目で ベスト8であったが、特に白河二中男子400 mリレー日本中学校新記録での優勝は大きく 注目を集めた。 |
| 平成17 | 小野哲也 (向陽中) | 佐藤 忠雅 (信陵中) 藤田 昭憲 (行健中) 古張 金一 (白河二中) 佐藤 信寛 (一箕中) 林 要治朗 (植田中) 吉田 規正 (富岡一中) | 菅野義広 (東和中) | 第48回県大会は、夏季大会を県内6地区で、 駅伝を西郷村、スケートを郡山市、スキーを 金山町でそれぞれ開催した。参加選手総数は 7,279名。 東北大会は、3種目が本県で開催され、ハン ドボールが福島市、体操競技・新体操は郡山 市、軟式野球はいわき市で開催した。団体優 勝5種目、個人優勝24種目の成績を収めた。 全国大会は東海ブロックで夏季大会が開催され、 個人13名が入賞、特に白河二中男子400mリレー は2年連続の日本一は多くの県民に喜びと感動 を与えた。 平成19年度全国大会開催に向け、準備会にお いて、予算や強化に関わることなど具体的な準 備作業に取りかかった。 |
| 平成18 | 林 要治朗 (植田中) | 高橋 一雄 (大鳥中) 藤田 昭憲 (行健中) 古張 金一 (白河二中) 川上 闕男 (若松五中) 高羽 博樹 (中央台北中) 吉田 規正 (富岡一中) | 青柳茂宏 (岳陽中) | 第49回県大会は、夏季大会を県内6地区で、 駅伝を南相馬市、スケート競技を郡山市、ス キー競技を猪苗代町で開催した。参加選手総 数は7,256名。 東北大会は、ソフトボール(郡山市)、バド ミントン(会津若松市)、卓球(南相馬市) の3種目を開催した。団体優勝4種目、個人 優勝22種目の成績を収めた。 全国大会は四国ブロックで夏季大会が開催さ |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|------|-----------------|--|----------------|---|
| 平成18 | | | | れ、陸上女子200m正木友佳子（鏡石中）、水泳女子50m自由形高橋恵美（松陽中）の優勝を含め、個人11種目で入賞した。長野県で開催されたスキー大会では、男子大回転で井上賢之介（猪苗代中）が5位に入賞した。日本中体連研究大会において「スポーツ障害の防止について」の本県研究の発表を行った。平成19年度全国大会開催に向け、準備委員会等において、計画的に準備作業が進められた。 |
| 平成19 | 藤田昭憲 （行建中） | 高橋 一雄（大鳥中） 伊東 豊（喜久田中） 下重 秀俊（白河二中） 薄 宏次（若松五中） 高羽 博樹（中央台北中） 吉田 規正（富岡一中） | 青柳茂宏 （岳陽中） | 県大会は第50回を数える節目の年となり、県内245校から選手総数7,187名の参加のもと開催された。夏季大会を県内6地区で、駅伝を西郷村、スケートを郡山市、スキーを猪苗代町で開催した。東北大会は、陸上競技（いわき市）、水泳（郡山市）、柔道（会津若松市）の3種目を開催した。団体優勝8種目、個人優勝23種目の成績を収めた。全国大会は「みちのくの緑に映える華になれ」のスローガンのもと東北ブロックで開催され、本県ではサッカー（楡葉町・広野町）、ハンドボール（福島市）、バドミントン（須賀川市）の3種目を開催した。陸上男子200m関内瑛（磐崎中）の優勝を含め団体6種目、個人8種目で入賞した。 |
| 平成20 | 高橋一雄 （大鳥中） | 尾形 博（平野中） 伊東 豊（喜久田中） 下重 秀俊（白河二中） 渡部 裕二（若松四中） 高羽 博樹（中央台北中） 大原 正義（鹿島中） | 青柳茂宏 （岳陽中） | 第51回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝を南相馬市、スケートを郡山市、スキーを金山町で開催した。参加選手総数6,882名。東北大会は、ソフトテニス（白河市）、相撲（南相馬市）、スケート（郡山市）の3種目を開催した。団体優勝12種目、個人優勝22種目の成績を収めた。全国大会は北信越ブロックで夏季大会が開催され、バドミントン女子ダブルス原田・早川組（富岡一中）の優勝を含め団体4種目、個人11種目で入賞した。平成22年度の全国中学校スキー大会開催へ向け、準備会を立ち上げた。 |
| 平成21 | 高羽博樹 （中央台北中） | 尾形 博（平野中） 伊東 豊（郡山六中） 下重 秀俊（白河二中） 渡部 裕二（若松四中） 村井 弘（小名浜一中） 大原 正義（鹿島中） | 関場俊宏 （福島三中） | 第52回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝競走を西郷村、スケートを郡山市、スキーを金山町で開催した。参加選手総数7,197名。東北大会は、体操競技・新体操（福島市）、剣道（白河市）、バレーボール（いわき市）、アイスホッケー（郡山市）、スキー（猪苗代町）の5種目を開催した。団体優勝7種目、個人優勝22種目の成績を収めた。全国大会は九州ブロックで夏季大会が開催され、バドミントン女子団体で富岡一中が優勝、同校桃田賢斗さんが男子シングルスで優勝、原田・早川組が女子ダブルスで二連覇を達成した。団体2種目、個人15種目で入賞した。平成22年度の全国中学校スキー大会開催へ向け、準備委員会を立ち上げた。また、本連盟は60周年を迎え、功労賞等の表彰祝賀会に合わせて記念祝賀会を開催するとともに、50周年を迎えてからの10年間の歩みを中体連誌の別冊「60周年記念誌」に掲載した。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|------|-------------------|---|-------------------|---|
| 平成22 | 伊 東 豊 (郡山六中) | 尾形 博(信陵中) 佐々木祐司(安積二中) 下重 秀俊(白河二中) 穂積 武夫(若松三中) 村井 弘(小名浜一中) 大原 正義(中村一中) | 関 場 俊 宏 (福島三中) | 第53回県大会は、夏季大会を県内6地区で、 駅伝競走を南相馬市、スケートを郡山市、スキー を猪苗代町で開催した。参加選手総数7,041名。 東北大会は、サッカー(福島市)、バドミントン (南相馬市)、の2種目を開催した。団体優 勝14種目、個人優勝28種目の成績を収めた。 全国大会は中国ブロックで夏季大会が開催さ れ、バドミントン男子団体で富岡一中が優勝、 同校小林優吾さんが男子シングルスで優勝、 陸上では男子走幅跳で岡崎達也さん(福島四 中)が大会新記録で優勝した。団体5種目、 個人20種目で入賞した。 また、「誓え、この山に！舞え、猪苗代の大 空に！」のスローガンのもと、第48回全国中 学校スキー大会(アルペン・クロスカントリー) が本県猪苗代町で開催され、多くの関係者の ご尽力により、素晴らしい成果を収めること ができた。 |
| 平成23 | 伊 東 豊 (郡山六中) | 尾形 博(信陵中) 佐々木祐司(安積二中) 金子 英昭(白河二中) 穂積 武夫(若松三中) 飯島 裕人(中央台北中) 大原 正義(中村一中) | 関 場 俊 宏 (福島三中) | 3月11日の東日本大震災の影響を受け大会開 催自体危ぶまれたが、県教委、県中学校長会 を始めとする多くの関係機関のご理解とご支 援のもと、第54回県大会が、夏季大会を県北・ 県中・県南・会津の4地区で、駅伝を西郷村、 スケートを郡山市、スキーを猪苗代町で開催 した。参加にあたっては学籍の有無にかかわ らず、現在通学する学校からの出場という日 本中体連の方針に基づいて行われた。参加選 手総数6,695名。 本県開催予定であった東北大会(陸上競技・ ハンドボール・軟式野球)は、それぞれ秋田 県・山形県での開催となった。団体優勝9競 技11種目、個人優勝5競技・22種目の成績を 収めた。 全国大会は近畿ブロックで夏季大会が開催さ れ、バドミントンで猪苗代中が男女団体・個 人男女シングルス・個人女子ダブルスの5種 目で優勝、陸上では男子走幅跳で伊東丈晃さ ん(福島一中)が県勢同種目連覇を果たした。 団体2種目、個人14種目で入賞した。長野県 で開催されたスケートでは、フィギュア男子 で渡邊直弥さん(須賀川一中)が3位入賞を 果たした。 |
| 平成24 | 佐々木 祐 司 (郡山四中) | 吉川 博(北信中) 鈴木 訓夫(安積中) 箭内 清和(白河中央中) 酒井 完(若松二中) 飯島 裕人(中央台北中) 大原 正義(中村一中) | 関 場 俊 宏 (福島三中) | 昨年3月の東日本大震災による影響がある中、 第55回県大会が、夏季大会を県北・県中・県 南・会津・いわきの5地区で、駅伝を西郷村、 スケートを郡山市、スキーを金山町で開催し た。参加にあたっては、昨年同様学籍の有無 にかかわらず現在通学する学校からの出場と いう日本中体連の方針に基づいて行われた。 参加選手総数6,865名。 東北大会は、バスケットボール(福島市)、 卓球(須賀川市)、ソフトボール(石川町)、 軟式野球(会津若松市・会津坂下町)、スピー ドスケート(郡山市)の5競技を開催した。 団体優勝8競技・10種目、個人優勝6競技・ |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|----------|-------------------|--|----------------------|---|
| 平成 24 | | | | 23種目の成績を収めた。 全国大会は関東ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンで猪苗代中が男女団体・個人男子シングルの3種目で優勝し、ソフトテニス女子個人で小山・鈴木ペア（西郷一中）、水泳100mバタフライで服部翼さん（渡利中）、200m個人メドレーで加藤樹さん（岳陽中）が優勝した。団体3種目、個人21種目で入賞。 |
| 平成 25 | 佐々木 祐 司 （郡山四中） | 吉川 博（野 田 中） 鈴木 訓夫（安 積 中） 面川 三雄（白河二中） 酒井 完（若松二中） 笹川 庸雄（四 倉 中） 遠藤 弘通（小 高 中） | 福 地 誠 志 （福 島 三 中） | 第56回県大会の夏季大会は、震災前と同様に県内6地区で、駅伝を西郷村、スケートを郡山市、スキーを猪苗代町で開催した。スキーは、県中体連初となる高体連との合同開催で行われた。参加にあたっては、昨年同様、現在通学する学校からの参加とした。参加選手総数6,798名。 東北大会は、体操競技・新体操（福島市）、相撲・アイスホッケー（郡山市）の4競技を開催した。団体優勝4競技・5種目、個人優勝5競技・22種目の成績を収めた。 全国大会は東海ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンで猪苗代中が男女団体・個人男子ダブルス・個人女子シングルの4種目で優勝し、ソフトテニス女子個人で大貫・久我ペア（西郷二中）、陸上男子3000mで遠藤日向さん（郡山四中）、男子砲丸投で布川輝さん（石神中）が優勝した。団体4競技・6種目、個人4競技・16種目で入賞。 平成27年度全国中学校軟式野球大会に向けて準備会を立ち上げた。 |
| 平成 26 | 鈴 木 訓 夫 （郡山六中） | 吉川 博（野 田 中） 遠藤 晃世（喜久田中） 面川 三雄（白河二中） 酒井 完（若松一中） 関内 健（小名浜二中） 遠藤 隆徳（石 神 中） | 福 地 誠 志 （福 島 三 中） | 第57回県大会は、夏季大会を県内6地区で開催した。駅伝はコースを新設して相双で開催、スケートは郡山市、スキーは猪苗代町で開催した。参加選手総数6,884名。 東北大会は、軟式野球（福島市・伊達市）、陸上競技（郡山市）、バドミントン（会津若松市）、ハンドボール（石川町）の4競技を開催した。団体優勝6競技・8種目、個人優勝5競技・22種目の成績を収めた。 全国大会は四国ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンで猪苗代中が女子団体・個人男子ダブルス・個人女子シングルの4種目で優勝した。団体2競技・3種目、個人5競技・10種目で入賞。 平成27年度全国中学校軟式野球大会に向けて準備委員会を立ち上げた。 |
| 平成 27 | 鈴 木 訓 夫 （郡山六中） | 住吉 哲也（二本松三中） 佐藤 卓弘（富 田 中） 面川 三雄（白河二中） 酒井 完（若松一中） 関内 健（小名浜二中） 遠藤 隆徳（原町一中） | 福 地 誠 志 （福 島 三 中） | 第58回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝を西郷村、スケートを郡山市で開催した。スキーは金山町開催予定であったが、雪不足のため会場を変更して、アルペンを北塩原村、クロカンを檜枝岐村で開催した。参加選手総数6,879名。 東北大会は、バレーボール（郡山市）、剣道（会津若松市）、ソフトテニス（いわき市）の3競技を開催した。団体優勝5競技5種目、個人優勝9競技19種目の成績を収めた。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|----------|----------------------|---|----------------------|--|
| 平成 27 | | | | 全国大会は「咲き誇れ！北で夢見し絆の華よ」のスローガンのもと北海道・東北ブロックで開催され、本県では軟式野球（福島市、伊達市、本宮市）を開催し、福島の復興を全国にアピールできた素晴らしい大会となった。陸上男子110mHで優勝した高橋直生さん（福島一中）を始めとして個人4種目での優勝、9種目での入賞を果たした。北海道で開催されたスキー大会では、SLで中丸雄哉さん（南会津中）が3位に入賞した。 |
| 平成 28 | 関 内 健 （中央台南中） | 住吉 哲也（二本松三中） 佐藤 卓弘（富 田 中） 古川 晃（西郷一中） 菊地 裕二（一 箕 中） 笹川 育正（勿来一中） 荒木 清隆（小 高 中） | 長 正 壮 平 （福 島 三 中） | 第59回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝を西郷村、スケートを郡山市で開催した。スキーは昨年度に引き続き雪不足となり、アルペンを金山町から北塩原村へ、クロカンを南会津町から檜枝岐村へと会場を変更して開催した。参加選手総数6,832名。 東北大会は、サッカー（福島市）、柔道（郡山市）、スピードスケート（郡山市）、スキー（猪苗代町）の4競技を開催した。団体優勝5競技・6種目、個人優勝6競技・26種目の成績を収めた。 全国大会は北信越ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンで猪苗代中が女子団体・個人女子シングルの2種目で優勝した。団体3種目、個人14種目で入賞。 |
| 平成 29 | 関 内 健 （中央台南中） | 香内 一宏（福 島 三 中） 長沼 政美（日 和 田 中） 古川 晃（西郷一中） 菊地 裕二（一 箕 中） 笹川 育正（平 三 中） 荒木 清隆（小 高 中） | 長 正 壮 平 （福 島 三 中） | 第60回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝を福島市、スケートを郡山市、スキーを猪苗代町で開催した。参加選手総数6,780名。 東北大会は、水泳競技（いわき市）アイスホッケー（郡山市）の2競技を開催した。団体優勝9競技・11種目、個人優勝6競技・28種目の成績を収めた。 全国大会は九州ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンで猪苗代中学校が男女団体優勝、個人では男子シングルスと同ダブルスで優勝した。団体2種目・個人9種目で入賞。 |
| 平成 30 | 菊 地 裕 二 （若 松 四 中） | 斎藤 剛（蓬 萊 中） 長沼 政美（日 和 田 中） 高橋 顕（白 河 二 中） 小椋 裕（若 松 一 中） 吉田 信治（中央台北中） 荒木 幸子（檜 葉 中） | 長 正 壮 平 （福 島 三 中） | 第61回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝を福島市、スケートを郡山市、スキーを猪苗代町で開催した。参加選手総数6,668名。 東北大会は、ソフトボール（会津若松市）、卓球（いわき市）、ハンドボール・駅伝競走（福島市）の4競技を開催した。団体競技9競技・12種目、個人5競技・30種目で優勝という成績を収めた。 全国大会は中国ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンで猪苗代中学校が団体で男女とも優勝、個人でもシングルスとダブルスで男女とも優勝し、完全制覇という偉業を成し遂げた。また、陸上男子3,000mで藤宮歩さん（大槻中）が優勝した。団体2種目、個人16種目で入賞。 |

| 年度 | 会 長 名 | 副 会 長 名 | 理 事 長 名 | 主 な 事 項 |
|-----|----------------------|---|--------------------|---|
| 令和元 | 菊 地 裕 二 (若 松 四 中) | 斎藤 剛 (信 夫 中) 長沼 政美 (安 積 中) 高橋 颯 (白 河 二 中) 小椋 裕 (若 松 一 中) 吉田 信治 (内 郷 一 中) 堀川 泰宏 (小 高 中) | 大和田 亮 (福 島 三 中) | <p>第62回県大会は、夏季大会を県内6地区で、駅伝をいわき市、スケートを郡山市、スキーを檜枝岐村で開催した。参加選手総数6,604名。東北大会は、陸上競技・新体操・駅伝競走(福島市)、体操競技(郡山市)、バドミントン(白河市)、相撲(会津若松市)の6競技を開催した。団体競技5競技・6種目、個人4競技・17種目で優勝という成績を取めた。</p> <p>全国大会は近畿ブロックで夏季大会が開催され、バドミントンでふたば未来学園中学校が団体に男女とも優勝という快挙を成し遂げた。また、陸上男子400mで深谷大輝さん(内郷一中)、女子走高跳で三宅花音さん(郡山四中)共に3位入賞を果たした。団体3種目、個人14種目で入賞。</p> <p>また、本連盟創設70周年を迎え、功労賞の表彰祝賀会に合わせて記念祝賀会を開催するとともに、10年ごとに作成している中体連70周年記念誌を発行した。さらに、昭和62年度に鈴木忠(株)社長様より寄贈いただいた優勝旗を33種目で新調した。新調に当たっては、14社からの協賛金により実現した。</p> |
| 令和2 | 斎 藤 剛 (信 夫 中) | 佐藤 信行 (立 子 山 中) 長沼 政美 (安 積 中) 荒井 孝祐 (矢 吹 中) 小椋 裕 (若 松 一 中) 吉田 信治 (内 郷 一 中) 堀川 泰宏 (小 高 中) | 大和田 亮 (福 島 三 中) | <p>第63回県大会は、新型コロナウイルス感染拡大により、選手や大会役員の安全・安心が十分に確保できる状況にないこと、大勢の人数が移動することによる感染拡大が危惧される状況にあることを踏まえ、夏季大会の陸上競技・飛込・総合大会の開催中止という、未だかつて本連盟の歴史の中になかった決断となった。そのような中、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、駅伝競走をいわき市、スキーのクロスカントリー競技を南会津町、アルペン競技を檜枝岐村で開催した。</p> <p>参加選手総数683名。</p> <p>全国・東北大会も、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が全都道府県を対象とする発表がなされ、集団による感染症の拡大防止を図ることが極めて重要であり、徹底した対策を講じていく必要があることから、県大会同様に夏季競技の中止という措置をとることとなった。本県における東北大会は、バスケットボール(いわき市)、ソフトテニス(会津若松市)、スピードスケート(郡山市)、駅伝競走(福島市)の4競技を開催する予定であった。</p> <p>全国大会夏季大会は、東海ブロックで開催される予定であった。</p> <p>また、冬季大会も、1都3県及び追加で2府5県に緊急事態宣言が発令されたことを受けて中止となった。</p> <p>スケート・スキー大会は、長野県、アイスホッケー大会は、青森県で開催される予定であった。</p> |

-MEMO-

諸規約に関する件

福島県中学校体育連盟規約

第1章 名称及び事務局

第1条 本連盟は福島県中学校体育連盟と称する。

第2条 本連盟の事務局は会長指名校におく。

第2章 目的及び事業

第3条 本連盟は県内中学生の心身の健全な発達と体育・スポーツの振興を図ることを目的とする。

第4条 本連盟は前条の目的を達するために次の事業を行う。

- (1) 中学校体育・スポーツに関する審議
- (2) 中学校体育・スポーツの研究調査
- (3) 中学校各種大会の開催
- (4) 体育に関する諸団体との連絡
- (5) その他、本連盟の目的達成上必要な事項

第3章 組 織

第5条 本連盟は県内単位中学校体育連盟をもって組織し、6地区、17支部をおく。

- (1) 6地区とは、県北・県中・県南・会津・いわき・相双
- (2) 17支部とは、福島・伊達・安達・郡山・田村・岩瀬・石川・東西しらかわ・南会津・北会津・会津若松・耶麻・両沼・いわき北・いわき南・相馬・双葉
- (3) 上記組織において、組織改編を行う場合は地区、支部中体連からの申請により評議員会の承認を得る。

第6条 本連盟には次の専門部をおく。

| | | |
|-------------|------------|----------|
| 1 陸上競技部 | 8 卓球部 | 15 新体操部 |
| 2 水泳競技部 | 9 バドミントン部 | 16 体操競技部 |
| 3 軟式野球部 | 10 サッカー部 | 17 スキー部 |
| 4 ソフトボール部 | 11 ハンドボール部 | 18 スケート部 |
| 5 バスケットボール部 | 12 柔道部 | 19 研究調査部 |
| 6 バレーボール部 | 13 剣道部 | |
| 7 ソフトテニス部 | 14 相撲部 | |

第4章 役 員

第7条 本連盟に次の役員をおく。

会長 1名 副会長 6名 理事長 1名 理事 7名 評議員 17名
監事 3名 事務局長 1名 専門部会長 19名 専門部委員長 19名

第8条 役員は次の方法で選出し、任期は1か年とする。但し、再任を妨げない。

- (1) 会長、副会長、監事は評議員会で選出する。
- (2) 理事長は理事会で選出し、評議員会の承認を得る。
- (3) 事務局長は会長が委嘱する。
- (4) 評議員は原則として、各支部長とする。

- (5) 専門部会長は、県大会開催地区の専門部会長とし、会長がこれを委嘱する。
東北大会・全国大会開催にあたっての専門部会長については、県大会とは別にそれぞれ開催地区の専門部会長をあて、これを会長が委嘱する。
研究調査部の専門部会長は各地区会長の互選とし、会長がこれを委嘱する。
- (6) 理事は、各地区の理事長と県教育庁健康教育課指導主事とする。
- (7) 専門部委員長は各地区専門部委員長の互選とし、会長がこれを委嘱する。

第9条 役員の任務

- (1) 会長は本連盟を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は会長事故あるとき、その職務を代理し、会長が欠けた時はその職務を行う。この場合あらかじめ会長が定めた順序で、その職務を代理または行う。
- (3) 評議員は、会の重要事項を審議する。
- (4) 監事は会計を監査する。
- (5) 理事長及び事務局長は会長の命を受け会務を処理する。
- (6) 理事は会長の命を受け理事会の必要な業務を掌る。
- (7) 専門部会長は、その専門部の会務を統括する。
- (8) 専門部委員長は、専門部会長の命を受け専門部の会務を処理する。

第10条 会長は評議員会にはかり、顧問を委嘱することができる。顧問は重要な事項に関し、会長の諮問に応じる。

第5章 会 議

第11条 本連盟の会議は、評議員会・役員会・理事会・専門部委員会・監事会とする。

第12条 評議員会は、会長、副会長、評議員をもって構成し、本連盟の議決機関であり、次の事項を審議する。

- 1 会長・副会長・監事の選出及び理事長の承認
- 2 規約の改正に関する事
- 3 事業計画に関する事
- 4 経費に関する事
- 5 その他、重要事項に関する事

第13条 役員会は、会長、副会長、理事長、理事、事務局長をもって構成し、規約に規定した事項及び評議員会から委嘱された事項を処理する。

第14条 理事会は、理事長、理事、事務局長をもって構成し、規約に規定した事項及び役員会から委嘱された事項を処理する。

第15条 専門部委員会は、専門部会長と各地区専門部委員長をもって構成し、評議員会から委嘱された専門的な事項を処理する。

第16条 会議は必要に応じ会長および専門部会長が招集する。

第17条 会議は構成員の2分の1以上の出席をもって成立する。
会議の議事は多数決とし、可否同数の場合は議長の決による。

第6章 会 計

第18条 本連盟の経費は次による。

- 1 学校負担金
- 2 補助金
- 3 参加料
- 4 寄付金その他の収入

第19条 学校負担金は、基準額×生徒数とし、その額は評議員会において決定する。

第20条 本連盟の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 簿 冊

第21条 本連盟に次の簿冊をおく。

- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 1 規 約 | 2 役員名簿 | 3 会議録 | 4 表彰者名簿 |
| 5 会計簿 | 6 大会記録簿 | 7 その他 | |

付 則

第22条 本規約の施行に必要な細則は別に定めることができる。

第23条 本規約は、昭和25年2月22日より実施する。

| | |
|----------------|-----------------|
| 昭和34年4月10日一部改正 | 平成7年5月2日一部改正 |
| 昭和36年3月1日一部改正 | 平成7年11月28日一部改正 |
| 昭和53年2月22日一部改正 | 平成11年4月30日一部改正 |
| 昭和55年5月8日一部改正 | 平成12年11月22日一部改正 |
| 昭和57年5月6日一部改正 | 平成14年4月30日一部改正 |
| 昭和60年5月4日一部改正 | 平成14年11月28日一部改正 |
| 昭和61年5月5日一部改正 | 平成15年4月25日一部改正 |
| 平成元年6月24日一部改正 | 平成16年4月27日一部改正 |
| 平成3年5月1日一部改正 | 平成18年11月22日一部改正 |
| 平成4年5月1日一部改正 | 平成24年11月20日一部改正 |

福島県中学校体育連盟表彰規程

第1条 この規程は、福島県中学校体育連盟の表彰に必要な事項を定める。

第2条 福島県中学校体育連盟（以下中体連と称する。）に加盟している学校及び個人で本連盟の目的達成のために努力し、その功績が顕著であると認めた場合これを表彰する。

ただし、本連盟規約第6条に規定される専門部の競技に限定する。

第3条 表彰の区分及び対象者は、次の通りとする。

(1) 功 勞 賞

多年にわたり、本連盟の運営ならびに事業遂行に貢献し、本県の体育・スポーツの振興に功績のあった者。

(2) 優秀選手賞

本県を代表して、東北中学校体育大会および全国中学校体育大会に出場し、優れた成績をおさめた者及び表彰者選考基準細則に該当する者。

(3) 優秀指導者賞

優秀選手の育成および指導に直接貢献した者。

(4) 優秀団体賞

福島県中学校体育大会において優秀な成績をおさめた団体。

第4条 本連盟加盟団体長は、定められた期日まで、所定の様式により本連盟事務局に候補者を推薦するものとする。

2 本連盟会長も候補者を推薦できるものとする。

第5条 受賞者は、本連盟表彰委員会で審議し決定する。

2 表彰委員会の委員の構成は、次の通りとする。

会長 1名 副会長 6名 理事長 1名 理事 7名 事務局長 1名

第6条 功勞賞の表彰は、毎年福島県中学校体育大会陸上競技大会の1日目に行う。

2 優秀指導者賞、優秀団体賞の表彰は、各競技の開始式の時に行う。

3 優秀選手の表彰は、当該年度内に行う。

第7条 受賞者には、表彰状を授与し、記念品を贈呈する。

第8条 この規程の改廃手続きは、本連盟の規約に準ずる。

第9条 この規程の施行のため、表彰者選考基準細則を定める。

付 則

この規程は、昭和45年5月20日より実施する。

昭和53年2月22日一部改正

昭和57年12月2日一部改正

昭和59年12月6日一部改正

平成元年6月24日一部改正

平成3年2月12日一部改正

平成7年5月2日一部改正

平成11年4月30日一部改正

平成12年11月22日一部改正

平成14年4月30日一部改正

平成16年4月27日一部改正

平成23年11月17日一部改定

表彰者選考基準細則

- 1 この表彰者選考基準細則は、表彰規程第9条による。
- 2 功 労 賞
 - (1) 会長・副会長・理事長・支部長の任にあった者が退任したとき。
 - (2) 専門部会長（県）、地区理事長、支部理事長の任にあった者は、通算2年以上の功績があり退任したとき。
 - (3) 監事・事務局長・専門部委員長の任にあった者は、相当年数（3年以上）の功績があり退任したとき。
※役職が変わったときも受賞の対象とする。
 - (4) 東北中学校体育大会・全国中学校体育大会本県開催競技部会長の任にあった者が退任したとき。
- 3 優秀選手賞
 - (1) 全国中学校体育大会で次の成績をおさめた者。
 - ア 団体4位以内の学校（チーム）。（水泳競技の団体総合を除く）
 - イ 個人8位以内に入賞した者（リレーの登録メンバーを含む）。
 - (2) 東北中学校体育大会で次の成績をおさめた者。
 - ア 団体2位以内の学校（チーム）。（陸上競技・水泳競技の団体総合を除く）
 - イ 個人3位以内に入賞した者（リレーの登録メンバーを含む）。
 - (3) 上記(1)(2)の駅伝競走大会において区間1位の者。
 - (4) 公認大会において、日本中学校新記録、福島県新記録を樹立した者。
 - (5) 日本を代表して正式の国際試合に参加した者。
- 4 優秀指導者賞
 - (1) 個人競技の場合
 - ア 全国中学校体育大会において優勝の選手を育成し、直接指導にあたった実績を持つ者。
 - イ 全国中学校体育大会において8位以内に入賞選手を3回以上させた実績を持ち、直接指導にあたった者。
※回数は受賞後、新たにこれを数える。
 - ウ 日本中学校新記録、福島県新記録を樹立した選手を育成し、直接指導にあたった者。
 - エ 選抜チームリレー等で上記ア、イに該当する場合は表彰委員会で審議する。
 - (2) 団体競技の場合
 - ア 全国中学校体育大会において、4位以内のチームを育成し、直接指導にあたった実績を持つ者。
 - イ 全国中学校体育大会において、8位以内入賞チームを3回以上させた実績を持ち、直接指導にあたった者。
※回数は受賞後、新たにこれを数える。
 - ウ 合同チーム等で上記ア、イに該当する場合は表彰委員会で審議する。
- 5 優秀団体賞
福島県中学校体育大会において、同一種目で男女別3回以上優勝した学校（チーム）に授与する。
※回数は受賞後、新たにこれを数える。
- 6 2～5の受賞については、上記の選考基準を満たし、表彰委員会において認めた者とする。

福島県中学校体育連盟旅費支給基準

- 1 この基準は、本連盟の旅費の支給についての基準を定めるものである。
- 2 旅費支給の範囲は次のようにする。
 - (1) 下記の会議に役員が出席する場合。
 - ア 評議員会
 - イ 理事会（役員会）
 - ウ 専門部委員会
 - エ 監事会
 - (2) 役員が本連盟を代表して、下記の会議または大会に出席する場合。
 - ア 日本中学校体育連盟の評議員会、代表者会議
 - イ 東北中学校体育連盟の役員会、理事会
 - ウ 全国中学校体育大会
 - エ 東北中学校体育大会
 - オ 福島県中学校体育大会
 - (3) その他本連盟の業務執行上必要と認める場合。
- 3 旅費の支給の内容は、次の通りとする。
 - (1) 県旅費条例に準じた額を支給する。
 - (2) 日当は、県外に限り以下の額を支給する。

| | |
|----------|--------|
| ア 日帰りの場合 | 600円 |
| イ 宿泊の場合 | 1,200円 |
 - (3) 宿泊料は、10,000円を限定として支給する。
- 4 特別の場合は、この基準によらないで支給することができる。
- 5 この基準は、昭和58年4月1日より実施する。

平成7年5月2日一部改正
平成11年4月30日一部改正
平成20年4月28日一部改正
平成28年11月22日一部改定

福島県中学校体育連盟基金規程

- 1 この基金規程は、本連盟の基金制度について定めるものとする。
- 2 この基金は、本連盟が円滑に運営するために活用するものとする。
- 3 この基金の収入は、次によって得るものとする。
 - (1) 特別会計による積立金
 - (2) 寄 付 金
 - (3) 利子等の雑収入
- 4 この基金の支出は、次のような場合に支給する。
 - (1) 本連盟の本会計に一定の金額を支給する。
 - (2) 本連盟の本会計運営に支障をきたした時。
 - (3) 福島県中学校体育大会の運営に支障をきたした時。
 - (4) 東北中学校体育大会・全国中学校体育大会の福島県開催時の運営に支障をきたした時。
 - (5) 本連盟が主催する事業等において運営に支障をきたした時。
- 5 この基金の支出については、理事会で審議し、評議員会の決定によらなければならない。
- 6 この基金規程には、つぎの帳簿をおく。
 - (1) 金銭出納簿
 - (2) 預 金 通 帳
 - (3) 収入・支出調書
- 7 この基金の監査は、福島県中学校体育連盟の監事があたり、年度末に監査を受ける。
- 8 この基金の会計年度は、4月1日より3月31日までとする。
- 9 この基金規程は、昭和57年12月2日より施行する。

-MEMO-

役 員 組 織

令和2年度 福島県中学校体育連盟役員名簿

| 役職名 | 氏名 | 所属校 | 地区名 | 役 | 支部名 | 氏名 | 所属校 | 地区名 | |
|-------|-------|---------------|-----|-------------|--|-------|-------|-----|----|
| 会長 | 斎藤 剛 | 信夫中 | 県北 | 評 議 員 | 福島 | 渡部 光毅 | 福島三中 | 県北 | |
| 副会長 | 佐藤 信行 | 立子山中 | 県北 | | 伊達 | 佐藤 力夫 | 松陽中 | | 県中 |
| | 長沼 政美 | 安積中 | 県中 | | 安達 | 渡部 祐司 | 二本松三中 | | |
| | 荒井 孝祐 | 矢吹中 | 県南 | | 郡山 | 仁平 光俊 | 郡山四中 | 県南 | |
| | 小椋 裕 | 若松一中 | 会津 | | 田村 | 助川 徹 | 船引中 | | |
| | 吉田 信治 | 内郷一中 | いわき | | 岩瀬 | 小林 一彦 | 須賀川三中 | | |
| | 理事長 | 堀川 泰宏 | 小高中 | | 相双 | 石川 | 岡崎 寛人 | 玉川中 | 会津 |
| 大和田 亮 | | 福島三中 | 県北 | | 東 <small>西</small> しら <small>かわ</small> | 桑原 透 | 泉崎中 | | |
| 理事 | 武井 慎 | 県教育庁健康教育課指導主事 | | | 南会津 | 小林 稔 | 下郷中 | 会津 | |
| | 神野 学 | 本宮二中 | 県北 | | 北会津 | 小杉 一浩 | 猪苗代中 | | |
| | 塚原 雅也 | 富田中 | 県中 | | 会津若松 | 長嶺 吉浩 | 若松三中 | | |
| | 吉田 絢也 | 白河二中 | 県南 | | 耶麻 | 坂口 伸 | 塩川中 | いわき | |
| | 宗田 昌史 | 一箕中 | 会津 | | 両沼 | 古川 一博 | 坂下中 | | |
| | 横須賀 潤 | 玉川中 | いわき | | いわき北 | 芦野 孝彦 | 久之浜中 | | |
| | 荒木 拓志 | なみえ創成中 | 相双 | | いわき南 | 草野 史郎 | 植田中 | | |
| 監事 | 熊谷 幸司 | 川俣中 | 県北 | 相馬 | 星 健一 | 中村二中 | 相双 | | |
| | 渡邊 泰昌 | 中島中 | 県南 | 双葉 | 佐藤 武 | 葛尾中 | | | |
| | 青柳 茂宏 | 磐梯中 | 会津 | | | | | | |
| 顧問 | 菊地 裕二 | 前会長 | 会津 | | | | | | |
| 事務局長 | 田中 信次 | 福島三中 | 県北 | | | | | | |

令和2年度福島県中学校体育連盟専門部会長・専門部委員長名簿

| 専門部名 | 部会長 | 所属校 | 委員長 | 所属校 |
|----------|-------|-------|-------|--------|
| 陸上競技 | 小林 雅 | 湖南小中 | 二瓶 励 | 福島三中 |
| 水泳競技 | 草野 仁 | 高瀬中 | 渡部 洋一 | 若松一中 |
| 軟式野球 | 遠藤 修一 | 河東学園中 | 川名 仁 | 蓬萊中 |
| ソフトボール | 秋元 拓也 | 錦 中 | 佐藤 誠 | 清水中 |
| バスケットボール | 青柳 茂宏 | 磐梯中 | 渡邊 仁 | 湯本一中 |
| バレーボール | 伊藤 隆幸 | 西根中 | 酒井 宏 | 岳陽中 |
| ソフトテニス | 高橋 英二 | 矢祭中 | 高橋 邦幸 | 若松二中 |
| 卓球 | 小野 匡之 | 中央台南中 | 落合伸一郎 | 一箕中 |
| バドミントン | 橋本 誉弘 | 宮城中 | 塚原 直樹 | 坂下中 |
| サッカー | 小泉 俊夫 | 湯本一中 | 和泉 勝之 | 植田中 |
| ハンドボール | 熊谷 幸司 | 川俣中 | 本田 隆 | 郡山一中 |
| 柔道 | 反畑 増生 | 尚英中 | 星 有為 | 植田中 |
| 剣道 | 小林 敏史 | 白河二中 | 渡辺 裕司 | 内郷一中 |
| 相撲 | 西丸 賢 | 双葉中 | 伊賀 篤二 | 原町一中 |
| 新体操 | 芳賀 実 | 郡山七中 | 鈴木 敬子 | 桜の聖母中 |
| 体操競技 | 村上 文生 | 郡山五中 | 橋本 和雄 | 須賀川二中 |
| スキー | 川口 和彦 | 金山中 | 古川 博之 | 東 中 |
| スケート | 佐藤 信也 | 熱海中 | 伏島 祐司 | 熱海中 |
| 駅伝競走 | 草野 史郎 | 植田中 | 二瓶 励 | 福島三中 |
| 研究調査 | 長沼 政美 | 安積中 | 大越 元昭 | ひらた清風中 |

令和2年度支部理事長名簿

| 支部名 | 氏名 | 所属校 |
|------------|-------|-------|
| 福島 | 阿部 仁 | 清水中 |
| 伊達 | 明石 真 | 梁川中 |
| 安達 | 宮崎 泰 | 大玉中 |
| 郡山 | 松村 雅人 | 湖南小中 |
| 田村 | 小川 太廣 | 常葉中 |
| 岩瀬 | 直井 康幸 | 須賀川二中 |
| 石川 | 小林 修 | 石川中 |
| 東西 しらかわ | 田中 大輔 | 白河中央中 |
| 南会津 | 山田 博章 | 下郷中 |
| 北会津 | 横山 永哉 | 猪苗代中 |
| 会津若松 | 菅沼 一正 | 若松三中 |
| 耶麻 | 渡部 泰子 | 塩川中 |
| 両沼 | 鈴木 恵一 | 坂下中 |
| いわき北 | 大竹 隆幸 | 藤間中 |
| いわき南 | 金賀 大 | 錦 中 |
| 相馬 | 関 康徳 | 小高中 |
| 双葉 | 西崎 仁 | 広野中 |

令和2年度 福島県中学校体育連盟専門部組織表

上段：部会長 下段：専門部委員長

| No. | 専門部名 | 県北 | 県中 | 県南 | 会津 | いわき | 相双 |
|-----|----------|------------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|----------------|
| 1 | 陸上競技 | 渡部 光毅 (福島三) | 小林 雅 (湖南小) | 土屋 好二 (白河南) | 伊達 東 (湊) | 草野 史郎 (植田) | 堀川 泰宏 (小高) |
| | | 二瓶 励 (福島三) | 遊佐 智則 (西田学園) | 佐藤 智貴 (塙) | 渡部 裕也 (若松一) | 鈴木 祐治 (泉) | 佐藤 俊克 (橋) |
| 2 | 水泳競技 | 福地 淳一 (信陵) | 草野 仁 (高瀬) | 高橋 英二 (矢祭) | 今井 仁 (一箕) | 玉澤 淳 (平二) | 堀川 泰宏 (小高) |
| | | 押部 逸哉 (信) | 命長 敬史 (郡山五) | 滝田 千鶴子 (塙) | 渡部 洋一 (若松一) | 大河 原真美 (泉) | 遠藤 尚美 (橋) |
| 3 | 軟式野球 | 大越 一也 (野田) | 熊坂 洋 (小原田) | 芳賀 淳 (東北) | 遠藤 修一 (河東学園) | 若松 真一 (植田東) | 箭内 仁史 (向陽) |
| | | 川名 仁 (蓬萊) | 吉田 悟 (富田) | 青木 哲也 (大信) | 薄 和也 (若松五) | 志賀 吉平 (湯本一) | 小泉 亮 (尚英) |
| 4 | ソフトボール | 鳴原 俊洋 (渡利) | 高橋 みどり (滝根) | 野崎 浩二 (西郷一) | 板橋 和典 (湯川) | 秋元 拓也 (錦) | 星 健一 (中村二) |
| | | 佐藤 誠 (清水) | 遠藤 広章 (郡山七) | 齊藤 英樹 (古殿) | 宇川 純子 (塩川) | 鈴木 均 (泉) | 原田 聡 (尚英) |
| 5 | バスケットボール | 芳賀 彰 (北信) | 吉田 圭輔 (常葉) | 高田 健一 (表郷) | 青柳 茂宏 (磐梯) | 芦野 孝彦 (久之浜) | 佐藤 恭司 (石神) |
| | | 菅野 直幸 (梁川) | 大森 康志 (須賀川一) | 佐藤 裕輔 (石川) | 永島 忠 (喜多方三) | 渡邊 仁 (湯本一) | 佐藤 雄一 (中村一) |
| 6 | バレーボール | 伊藤 隆幸 (西根) | 志村 充代 (明健) | 渡邊 泰昌 (中島) | 横山 泰久 (只見) | 早川 俊也 (勿来二) | 本間 義和 (磯部) |
| | | 酒井 宏 (岳陽) | 門脇 三喜子 (安積二) | 平松 大夢 (五箇) | 宮島 康之 (下郷) | 金賀 大 (錦) | 西 かなえ (鹿島) |
| 7 | ソフトテニス | 原田 博司 (東和) | 岡部 昭彦 (仁井田) | 高橋 英二 (矢祭) | 佐藤 信昭 (会北) | 松本 仁志 (小名浜二) | 高橋 知宏 (鹿島) |
| | | 二階堂 裕之 (二本松三) | 箭内 広光 (小野) | 合津 芳 (矢吹) | 高橋 邦幸 (若松二) | 滝澤 英雄 (勿来一) | 坂本 拓大 (中村一) |
| 8 | 卓球 | 三津間 勝彦 (本宮二) | 古川 洋 (片平) | 小野 高広 (東) | 長澤 潤 (大戸) | 小野 匡之 (中央台南) | 早川 良一 (橋葉) |
| | | 本田 恵一 (二本松二) | 鈴木 正美 (須賀川三) | 郷田 剛 (表郷) | 落合 伸一郎 (一箕) | 花塚 寛 (植田) | 佐藤 宏幸 (中村一) |
| 9 | バドミントン | 岩野 政二 (山木屋) | 橋本 誉弘 (宮城) | 益子 朗 (大信) | 藤田 信一 (若松四) | 中田 敬介 (三和) | 和田 節子 (原町二) |
| | | 鳥越 泰弘 (白沢) | 畠 元章 (明健) | 根本 徳雄 (白河中央) | 塚原 直樹 (坂下) | 二瓶 雅広 (小名浜一) | 遠藤 正一 (葛尾) |
| 10 | サッカー | 中村 徹 (蓬萊) | 村上 順一 (大越) | 深谷 昇司 (棚倉) | 五十嵐 正彦 (西会津) | 小泉 俊夫 (湯本一) | 和田 安吉 (中村一) |
| | | 伊藤 泰史 (信陵) | 佐藤 裕一 (郡山五) | 久保 一紀 (矢吹) | 三浦 浩 (坂下) | 和泉 勝之 (植田) | 鳴原 和敬 (向陽) |
| 11 | ハンドボール | 熊谷 幸司 (川俣) | 佐久間 晃 (守山) | 塩田 正信 (石川) | | 三森 浩晶 (小川) | |
| | | 齋藤 仁宏 (北信) | 本田 隆 (郡山一) | 小林 修 (石川) | | 鈴木 雅人 (中央台北) | |
| 12 | 柔道 | 鈴木 豊 (大鳥) | 八木 孝夫 (須賀川一) | 金子 景二 (塙) | 小野 泰弘 (若松二) | 渡邊 貴彦 (江名) | 反畑 増生 (尚英) |
| | | 小林 倫之 (二本松一) | 田代 英修 (須賀川三) | 宮川 智典 (西郷一) | 浅野 純平 (若松四) | 星 有為 (植田) | 唯野 幸司 (向陽) |
| 13 | 剣道 | 渡辺 康弘 (清水) | 金子 伸之 (小野) | 小林 敏史 (白河二) | 植村 信 (北塩原一) | 佐川 一夫 (藤間) | 高瀬 永志 (広野) |
| | | 國原 宣昌 (北信) | 濱田 悠 (郡山ザペリオ) | 緑川 修 (石川) | 内山 肇 (ザペリオ学園) | 渡辺 裕司 (内郷一) | 柴 和宏 (原町一) |
| 14 | 相撲 | 佐藤 力夫 (松陽) | 長沼 政美 (安積) | 高橋 英二 (矢祭) | 本多 康夫 (若松四) | 大竹 学 (桶売) | 西丸 賢 (双葉) |
| | | 明石 真 (梁川) | 原 徳兆 (郡山一) | 田中 大輔 (白河中央) | 青柳 博 (若松二) | 大竹 学 (桶売) | 伊賀 篤二 (原町一) |

| No. | 専門部名 | 県北 | 県中 | 県南 | 会津 | いわき | 相双 |
|-----|------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|----------------|----------------|
| 15 | 新体操 | 高城 友治 (桜の聖母) | 芳賀 実 (郡山七) | | 土橋 康弘 (喜多方二) | 愛川 政弘 (田人) | |
| | | 鈴木 敬子 (桜の聖母) | 山野邊美穂子 (郡山七) | | 兼子 明美 (若松一) | 西牧 佐知子 (田人) | |
| 16 | 体操競技 | 高橋 政広 (平野) | 村上 文生 (郡山五) | 大高 文雄 (白河中央) | | 新家 弘久 (豊間) | |
| | | 田中 邦宏 (月館) | 橋本 和雄 (須賀川二) | 齋藤 和弘 (白河中央) | | 上原 薫 (上遠野) | |
| 17 | スキー | 渡部 祐司 (二本松三) | 長沼 政美 (安積) | | 川口 和彦 (金山) | | |
| | | 菅野 広志 (二本松一) | 塚原 雅也 (富田) | | 古川 博之 (東) | | |
| 18 | スケート | 岩野 政二 (山木屋) | 佐藤 信也 (熱海) | | | | |
| | | 阿部 仁 (清水) | 伏島 祐司 (熱海) | | | | |
| 19 | 研究調査 | 佐藤 信行 (立子山) | 長沼 政美 (安積) | 荒井 孝祐 (矢吹) | 小椋 裕 (若松一) | 吉田 信治 (内郷一) | 堀川 泰宏 (小高) |
| | | 南 大紀 (松陵) | 鈴木 直樹 (郡山二) | 大越 元昭 (ひらた清風) | 佐久間 唯 (北塩原一) | 金賀 大 (錦) | 紺野 江里 (中村二) |

| | | | | | | | |
|----|------------------------|---------------|--|-----------------|---------------|-----------------|--|
| 20 | その他の (地区独自の 専門部) | 県 駅 伝 | | テニ ス | ホ ッ ケ ー | 駅 伝 | |
| | | 草野 史郎 (植田) | | 馬場 哲明 (天栄) | 鶴水 達也 (棚倉) | 草野 史郎 (植田) | |
| | | 二瓶 励 (福島三) | | 佐々木 英人 (郡山五) | 竹元 一史 (棚倉) | 鷺谷 仁 (勿来二) | |
| 21 | その他の (地区独自の 専門部) | | | | | ボッチャ競技 | |
| | | | | | | 松崎 博文 (玉川) | |
| | | | | | | 岡部 文彦 (中央台北) | |

令和2年度 事業並びに決算報告

令和2年度福島県中学校体育連盟事業報告

| 月 | 日(曜日) | 行 事 名 | 開催地 | 関 連 行 事 | 開催地 |
|----|---|---|---|--|---------------------------------|
| 4 | 20(月) 23(木) 28(火) | 第1回臨時役員会 第1回評議員会(書面開催) | 郡山市 各地区 | 東北中体連第1回役員会 | 各県WEB |
| 5 | 1(金) 13(水)・14(木) 26(火) 27(水)・28(木) | 第1回専門部委員会(中止) 第1回役員会・第1回研究部会 | 郡山市 郡山市 | 東北六県体育関係代表者会議・ 東北中体連第1回役員会(中止) 東北中体連第2回役員会・専門部総会(中止) | 秋田県 宮城県 |
| 6 | 4(木) 5(金) 12(金) 22(月) 23(火) 25(木) 26(金) | 陸上大会・飛び込み競技委嘱状発送作業(中止) 総合大会委嘱状発送作業(中止) 陸上・総合大会申込締切日 陸上・総合大会抽選会(中止) 第2回研究部会 | 福島市 福島市 各地区 各地区 郡山市 | 日本中体連評議員会(書面開催) 全国大会課題検討委員会・アイスホッケー部会(中止) | 各県 東京都 |
| 7 | 1(水) 1(水)～3(金) 1(水) 1(水) 3(金) 8(水)～9(木) 16(木)～18(土) | 水泳競技大会飛び込み競技(中止) 陸上競技大会(中止) 県中体連表彰式(中止) 第2回臨時役員会 総合体育大会相撲競技(中止) 総合体育大会(中止) | 郡山市 郡山市 郡山市 郡山市 南相馬市 各地区 | 北海道・東北合同会議 | 宮城県 |
| 8 | 5(水) 31(金)～11(火) 7(金)～9(日) 8(土)～10(月) 17(月)～25(火) 26(水) 27(木) | 第3回臨時役員会 令和4年度全国中学校体育大会第1回準備会 第3回研究部会 | 郡山市 福島市 郡山市 | 東北中学校体育大会(中止) 東北中学校ソフトテニス大会(中止) 東北中学校バスケットボール大会(中止) 全国中学校体育大会(中止) | 東北各県 会津若松市 いわき市 東海ブロック |
| 9 | 9(水) 16(水)・17(木) | 第2回専門部委員会 | 郡山市 | 東北中体連第1回理事会 | 青森県 |
| 10 | 3(土)～13(火) 6(火)・7(水) 13(火) | 駅伝競走大会(5日準備会・6日第4回臨時役員会) 第4回研究部会 | いわき市 郡山市 | 第75回国民体育大会本大会(延期) | 鹿児島県 |

| 月 | 日(曜日) | 行 事 名 | 開催地 | 関 連 行 事 | 開催地 |
|----|---|---|-----------------------|---|--------------------------|
| 10 | 21(水)・22(木) 23(金) 30(金)～31(土) | | | 東北中体連第3回役員会・北海道合同会議 日本中体連実務担当者会議(WEB参加) 東北中学校駅伝競走大会(中止) | 岩手県 東京都 福島市 |
| 11 | 13(金) 19(木)・20(金) 25(水) 27(金) | 第2回役員会 第2回評議員会 | 郡山市 郡山市 | 東北中学校スケート(フィギュア)・ アイスホッケー大会(中止) 第37回日本中体連研究大会(WEB参加) 全国大会課題検討委員会・アイスホッケー部会 | 宮城県 秋田県 各県WEB |
| 12 | 8(火) 11(金) 11(金) 15(火) 19(土)・20(日) 19(土)～21(月) | 第5回研究部会 スケート大会(中止) 令和4年度全国中学校体育大会第2回準備会 | 郡山市 郡山市 福島市 | 東北中体連第2回理事会 第28回全国中学校駅伝大会(中止) 東北中学校スピードスケート大会(中止) 〃 アイスホッケー大会(中止) | 宮城県 滋賀県 郡山市 岩手県 |
| 1 | 12(火)～14(木) 21(木) | スキー大会アルペン競技(11日準備会) 〃 クロスカントリー競技(〃) 第3回役員会 | 檜枝岐村 南会津町 郡山市 | 東北中学校スキー大会 アルペン・クロカン(中止) 〃 ジャンプ・コンバインド(中止) | 岩手県 岩手県 |
| 2 | 30(土)～ 2(火) 3(水)～ 6(土) 4(木)～ 7(日) 18(木)・19(金) 25(木) | 令和4年度全国中学校体育大会第3回準備会 | 福島市 | 第41回全国中学校スケート大会(中止) 第58回全国中学校スキー大会(中止) 第41回全国中学校アイスホッケー大会(中止) 東北中体連第4回役員会 | 長野県 長野県 青森県 宮城県 |
| 3 | 3(水) 4(木) 9(火) 16(火) | 第4回役員会 監事会 | 郡山市 福島市 | 北海道・東北合同会議 日本中体連評議員会(WEB参加) | 各県WEB 東京都 |

令和2年度福島県中学校体育連盟会計収支決算書（案）

| | |
|---------|-------------------------|
| 1. 収入総額 | 9,062,979 円 |
| 2. 支出総額 | 6,769,065 円 |
| 3. 差引残額 | 2,293,914 円（令和3年度へ繰り越し） |

収入の部内訳

| 項 目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(△) | 付 記 |
|--------|------------|-----------|--------------|------------------------------|
| 加盟校負担金 | 7,095,000 | 7,097,700 | 2,700 | 福島県中学校体育連盟加盟校負担金150円×47,318名 |
| 県補助金 | 200,000 | 200,000 | 0 | 県教育委員会より大会開催補助金（県中学総合20万） |
| 参加料 | 9,900,000 | 1,024,500 | △ 8,875,500 | 第63回県中学校体育大会参加料1,500円×683名 |
| 預金利息 | 100 | 12 | △ 88 | 普通預金利息 |
| 繰入金 | 1,950,000 | 0 | △ 1,950,000 | 全国大会競技視察中止 |
| 繰越金 | 740,767 | 740,767 | 0 | 令和元年度繰越金 |
| 合 計 | 19,885,867 | 9,062,979 | △ 10,822,888 | |

支出の部内訳

| 項 目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(△) | 付 記 | |
|------|------------|------------|--------------|--|---------------------------|
| 事務局費 | 旅 費 | 750,000 | 228,276 | △ 521,724 | 県大会、全国・東北大会、関係機関訪問等 |
| | 事務費 | 100,000 | 180,669 | 80,669 | 事務用品等 |
| | 印刷費 | 200,000 | 300,462 | 100,462 | 印刷・コピー代、印刷機消耗品代、封筒印刷代等 |
| | 通信費 | 400,000 | 408,660 | 8,660 | 電話料、郵送・宅配料、振込手数料等 |
| | 借損費 | 250,000 | 198,984 | △ 51,016 | 複合機・印刷機リース代 |
| | 渉外費 | 60,000 | 60,000 | 0 | 各種大会関係渉外費（県事務局） |
| 小 計 | 1,760,000 | 1,377,051 | △ 382,949 | | |
| 会議費 | 評議員会 | 250,000 | 103,020 | △ 146,980 | 評議員会旅費 |
| | 役員会 | 400,000 | 279,223 | △ 120,777 | 役員会・理事会旅費 |
| | 専門部委員会 | 1,700,000 | 411,500 | △ 1,288,500 | 専門部事務費、県専門部会・東北専門部会旅費等 |
| | 全国・東北 | 800,000 | 380,499 | △ 419,501 | 東北役員会・理事会旅費、日本中体連各種会議旅費等 |
| | 監事会 | 30,000 | 0 | △ 30,000 | 監事会旅費 |
| | 研究部会 | 100,000 | 104,685 | 4,685 | 研究調査部会旅費 |
| | 借損料 | 100,000 | 121,130 | 21,130 | 各種会議会場使用料等 |
| | 保険加入 | 12,800 | 12,800 | 0 | 県役員16名×800円 |
| 小 計 | 3,392,800 | 1,412,857 | △ 1,979,943 | | |
| 事業費 | 大会開催費 | 10,150,000 | 2,150,000 | △ 8,000,000 | 駅伝60万（県教委20万）、スキー155万 |
| | 褒賞費 | 800,000 | 861,190 | 61,190 | 功労賞・優秀団体賞・優秀指導者賞、表彰式関係経費等 |
| | 研究費 | 400,000 | 163,047 | △ 236,953 | 全国研究大会参加費・旅費等 |
| | 中体連誌 | 650,000 | 0 | △ 650,000 | 令和2年度中体連誌 |
| | 派遣事業費 | 1,950,000 | 0 | △ 1,950,000 | 全国大会競技視察中止 |
| 小 計 | 13,950,000 | 3,174,237 | △ 10,775,763 | | |
| 負担金 | 740,000 | 680,000 | △ 60,000 | 日本中体連35万、東北中体連7万、県体協1万、スキー・スケート・アイスホッケー大会15万、全国研究大会10万 | |
| 予備費 | 43,067 | 124,920 | 81,853 | 事務局用ノート型パソコン、付属品 | |
| 合 計 | 19,885,867 | 6,769,065 | △ 13,116,802 | | |

令和3年2月末日現在

令和2年度福島県中学校体育連盟基金会計収支決算書（案）

| | |
|---------|--------------------------|
| 1. 収入総額 | 11,737,718 円 |
| 2. 支出総額 | 400,000 円 |
| 3. 差引残額 | 11,337,718 円（令和3年度へ繰り越し） |

収入の内訳

| 項目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(△) | 付記 |
|------|------------|------------|---------|--------------|
| 繰越金 | 11,337,669 | 11,337,669 | 0 | 令和元年度より繰越金 |
| 預金利息 | 100 | 49 | △ 51 | 普通預金利息 |
| 繰入金 | 400,000 | 400,000 | 0 | 県中体連特別会計より繰入 |
| 寄附金 | 0 | 0 | 0 | |
| 余剰金 | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | 11,737,769 | 11,737,718 | △ 51 | |

支出の内訳

| 項目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(△) | 付記 |
|---------|-----------|---------|-------------|--|
| 大会開催費 | 0 | 0 | 0 | |
| 大会開催準備金 | 2,350,000 | 400,000 | △ 1,950,000 | 令和4年度全国大会準備金40万 令和2年度全国大会競技視察中止（195万） |
| 選手強化費 | 0 | 0 | 0 | |
| 協力金 | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | 2,350,000 | 400,000 | △ 1,950,000 | |

令和3年2月末日現在

令和2年度福島県中学校体育連盟特別会計収支決算書（案）

| | |
|---------|----------------------|
| 1. 収入総額 | 670,543 円 |
| 2. 支出総額 | 581,409 円 |
| 3. 差引残額 | 89,134 円（令和3年度へ繰り越し） |

収入の内訳

| 項目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(△) | 付記 |
|-------|---------|---------|----------|--|
| 全国還元金 | 72,000 | 72,000 | 0 | 日本中学校体育連盟還元金(シンボルマーク実績使用料・KANKO分) |
| 資料提供代 | 550,000 | 518,335 | △ 31,665 | 学研教育みらい・廣済堂あかつき株式会社・大修館書店・東京書籍 |
| 繰越金 | 66,208 | 80,208 | 14,000 | 令和元年度より繰越金(66,208円) 令和元年度臨時評議員会中止の為、 会計監査後、日本中体連より会議費返金(14,000円) |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 預金利息 | 100 | 0 | △ 100 | 預金利息 |
| 合計 | 688,308 | 670,543 | 17,765 | |

支出の内訳

| 項目 | 本年度予算額 | 本年度決算額 | 比較増減(△) | 付記 |
|-----|---------|---------|-----------|------------------|
| 会議費 | 230,000 | 114,000 | △ 116,000 | 全国・東北中体連会議、各種会議等 |
| 旅費 | 20,000 | 0 | △ 20,000 | 各種中体連臨時会議旅費等 |
| 慶弔費 | 30,000 | 17,409 | △ 12,591 | 弔電、花環代 |
| 繰入金 | 400,000 | 450,000 | 50,000 | 基金会計へ繰り入れ |
| 予備費 | 8,308 | 0 | △ 8,308 | |
| 合計 | 688,308 | 581,409 | 106,899 | |

令和3年2月末日現在

令和2年度 各賞受賞一覧

令和2年度福島県中学校体育連盟功労賞受賞者名簿

| No. | 前年度役職名 | 氏名 | 所属 | 現勤務校 | 主な功績 | |
|-----|--------|--------|-------|-------------------|--|--------------------|
| 1 | 会長 | 菊地 裕二 | 会津 | ご退職 | 県会長 平成30～令和元年度 県副会長 平成28～29年度 | |
| 2 | 副会長 | 高橋 顕 | 県南 | ご退職(東北) | 県副会長 平成30～令和元年度 | |
| 3 | 支部長 | 佐々木 透 | 県北 | 月館学園 | 伊達支部会長 令和元年度 | |
| 4 | | 鈴木 卓 | 県中 | ご退職 | 郡山支部会長 平成29～令和元年度 | |
| 5 | | 大河原 久宗 | 県中 | ご退職(船引) | 田村支部会長 平成29～令和元年度 | |
| 6 | | 山田 克行 | 県中 | ご退職 | 岩瀬支部会長 平成29～令和元年度 | |
| 7 | | 渡邊 宏文 | 県南 | ご退職 (古殿町教育委員会) | 石川支部会長 平成24～令和元年度 | |
| 8 | | 武藤 成也 | 会津 | 若松二 | 会津若松支部会長 令和元年度 | |
| 9 | | 小島 靖 | 会津 | 喜多方三 | 耶麻支部会長 令和元年度 | |
| 10 | | 若松 真一 | いわき | 植田東 | いわき南支部会長 令和元年度 | |
| 11 | | 部会長 | 古川 尚弘 | 県中 | ご退職 | 東北新体操部会長 令和元年度 |
| 12 | | | 佐藤 士郎 | 県中 | ご退職 | 東北体操競技部会長 令和元年度 |
| 13 | 高橋 国雄 | | 県中 | ご退職 | 県水泳部会長 平成29・令和元年度 | |
| 14 | 佐藤 博 | | 県中 | 大槻 | 県スケート部会長 平成28～令和元年度 | |
| 15 | 益子 朗 | | 県南 | 大信 | 東北バドミントン部会長 令和元年度 | |
| 16 | 佐藤 忠一 | | 会津 | 若松五 | 県バドミントン部会長 令和元年度 県バレーボール部会長 平成30年度 | |
| 17 | 今井 仁 | | 会津 | 一箕 | 東北相撲部会長 令和元年度 県相撲部会長 令和元年度 県水泳部会長 平成30年度 | |
| 18 | 地区理事長 | | 安齋 敏彦 | 県北 | 二本松一 | 県北地区理事長 平成29～令和元年度 |
| 19 | | 藍原 広明 | 相双 | 尚英 | 相双地区理事長 平成25～令和元年度 | |
| 20 | 支部理事長 | 菅野 敏樹 | 県北 | 渡利 | 伊達支部理事長 平成29～令和元年度 | |
| 21 | | 星 浩行 | 県中 | 滝根 | 田村支部理事長 平成20～令和元年度 | |
| 22 | | 長谷川 淳 | 県中 | 須賀川一 | 岩瀬支部理事長 平成29～令和元年度 | |
| 23 | | 木村 仁根 | 会津 | 喜多方三 | 耶麻支部理事長 平成30～令和元年度 | |
| 24 | 専門部委員長 | 若松 幸一 | 県北 | ご退職(福島一) | サッカー専門部委員長 平成27～令和元年度 | |
| 25 | | 國原 宣昌 | 県北 | 北信 | 剣道専門部委員長 平成18～令和元年度 | |
| 26 | | 本田 邦子 | 県北 | 福島養護 | 新体操専門部委員長 平成18～令和元年度 | |
| 27 | | 佐藤 真一 | 県中 | 明健 | ソフトボール専門部委員長 平成23～令和元年度 | |
| 28 | | 猪股 尚文 | 相双 | 大田小 | ソフトテニス専門部委員長 平成27～令和元年度 | |

令和2年度福島県中学校体育連盟優秀指導者賞受賞者名簿

| No. | 種目 | 氏名 | 現勤務校 | 実績 |
|-----|--------|------|---------|--|
| 1 | バドミントン | 齋藤 亘 | ふたば未来学園 | 第49回全国中学校バドミントン大会 男子団体第1位・女子団体第1位 男子シングルス 第1位(齋藤 駿) 男子ダブルス 第2位(池田真那斗・崎野翔太) 女子ダブルス 第2位(伊藤 歩・山北奈緒) 男子シングルス 第3位(岩野滉也) 女子シングルス 第3位(石岡空来) 男子ダブルス 第5位(江田和博・関根翔太) 女子シングルス 第5位(樋口吹羽) |

令和2年度福島県中学校体育連盟優秀団体賞受賞校

| No. | 優 秀 団 体 | 競 技 種 目 | 優 勝 の 実 績 |
|-----|---------------|----------------------|--|
| 1 | 白河市立白河中央中学校 | 陸 上 競 技 (男 子) | 昭和60年度：第28回優勝 昭和61年度：第29回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 2 | 西郷村立西郷第一中学校 | 軟 式 野 球 | 平成14年度：第45回優勝 平成21年度：第52回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 3 | いわき市立藤間中学校 | バ レ ー ボ ー ル (男 子) | 平成22年度：第53回優勝 平成26年度：第57回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 4 | 福島市立福島第三中学校 | バ レ ー ボ ー ル (女 子) | 平成29年度：第60回優勝 平成30年度：第61回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 5 | 郡山市立郡山第二中学校 | 卓 (男 子) 球 | 平成29年度：第60回優勝 平成30年度：第61回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 6 | 郡山市立郡山第一中学校 | ハ ン ド ボ ー ル (男 子) | 平成21年度：第52回優勝 平成28年度：第59回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 7 | いわき市立小名浜第一中学校 | 柔 (男 子) 道 | 平成19年度：第50回優勝 平成20年度：第51回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 8 | 猪苗代町立猪苗代中学校 | ス キ ー (女 子) | 平成29年度：第60回優勝 平成30年度：第61回優勝 令和元年度：第62回優勝 |
| 9 | 郡山市立喜久田中学校 | ス ケ ー ト (女 子) | 平成29年度：第60回優勝 平成30年度：第61回優勝 令和元年度：第62回優勝 |

資料

成績一覽表

第63回福島県中学校体育大会会場及び開催期日

◎ 陸上競技 【中止】

| 競技種目 | 競技会場 | 期 日 | 開催地 |
|------|---------------|---------------|-----|
| 陸上競技 | 郡山ヒロセ開成山陸上競技場 | 7月1日(水)～3日(金) | 郡山市 |

◎ 総合競技 7月16日(木)～18日(土) 【中止】

| 競技種目 | 競技会場 | 期日：○印は競技日 | | | 開催地 | |
|-------------|---------------------------|---------------|---------|--------|-------|-----|
| | | 16日(木) | 17日(金) | 18日(土) | | |
| 水泳競技 | 競泳 | 郡山カルチャーパークプール | ○ | ○ | ○ | 郡山市 |
| | 飛込み | 郡山カルチャーパークプール | 7月1日(水) | | | 郡山市 |
| 軟式野球 | あいづ球場 | ○ | ○ | ○ | 会津若松市 | |
| | BMI鶴沼球場 | ○ | ○ | | 会津坂下町 | |
| | 押切川公園球場 | ○ | | | 喜多方市 | |
| | 下郷町大川ふるさと公園球場 | ○ | | | 下郷町 | |
| ソフトボール | 新舞子多目的運動場 | | ○ | ○ | いわき市 | |
| バスケットボール | あいづ総合体育館 | | ○ | ○ | 会津若松市 | |
| バレーボール | 福島トヨタクラウンアリーナ(福島市国体記念体育館) | | ○ | ○ | 福島市 | |
| | あづま総合体育館 | | ○ | | | |
| ソフトテニス | しらさかの森スポーツ公園 | | ○ | ○ | 白河市 | |
| 卓球 | いわき市立総合体育館 | | ○ | ○ | いわき市 | |
| バドミントン | 郡山西部体育館 | ○ | ○ | ○ | 郡山市 | |
| サッカー | Jヴィレッジ | ○ | ○ | ○ | 檜葉町 | |
| | 広野町サッカー場 | ○ | | | 広野町 | |
| ハンドボール | 川俣町体育館 | ○ | ○ | ○ | 川俣町 | |
| 柔道 | 南相馬市スポーツセンター | | ○ | ○ | 南相馬市 | |
| 剣道 | 白河市中央体育館 | | ○ | ○ | 白河市 | |
| 別期日で開催 【中止】 | | 7日(火) | 8日(水) | 9日(木) | | |
| 相撲 | 南相馬市相撲場 | | ○ | ○ | 南相馬市 | |
| 別期日で開催 【中止】 | | 22日(水) | 23日(木) | 24日(金) | | |
| 新体操 | 宝来屋郡山総合体育館 | ○ | ○ | ○ | 郡山市 | |
| 体操競技 | 宝来屋郡山総合体育館 | | ○ | | 郡山市 | |

◎ 駅伝競走・スケート・スキー競技

| 競技種目 | 競技会場 | 期 日 | 開催地 |
|-----------|--------------------|-------------------------|------|
| 駅伝競走 | いわき市21世紀の森公園 | 10月6日(火)～7日(水) | いわき市 |
| スケート 【中止】 | 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場 | 12月11日(金) (高校と同日開催) | 郡山市 |
| スキー | 尾瀬檜枝岐温泉スキー場 | 令和3年1月12日(火) ～14日(木) | 檜枝岐村 |
| | 伊南クロスカントリーコース | | 南会津町 |

第63回福島県中学校体育大会成績一覧表

団体の部

| 種目 | | 第1位 | 第2位 | 第3位 | |
|------|----|------|---------|-------|--|
| 駅伝競走 | 男子 | 高田中 | 中央台南中 | 猪苗代中 | |
| | 女子 | 若松一中 | 湯本一中 | 中央台南中 | |
| スキー | 男子 | 猪苗代中 | 南会津中 | 只見中 | |
| | 女子 | 猪苗代中 | 東中(猪苗代) | 南会津中 | |

第63回福島県中学校体育大会駅伝競走大会成績一覧表

期日：令和2年10月7日（水） 会場：いわき21世紀の森 駅伝コース

【男子総合成績】

| 順位 | 学校名 | 記録 |
|----|------|-----------|
| 1位 | 高田 | ☆◎ 56分09秒 |
| 2位 | 中央台南 | ☆◎ 56分13秒 |
| 3位 | 猪苗代 | 58分27秒 |
| 4位 | 棚倉 | 58分32秒 |
| 5位 | 郡山三 | 58分44秒 |
| 6位 | 郡山七 | 58分51秒 |
| 7位 | 湯本一 | 58分52秒 |
| 8位 | 西袋 | 58分54秒 |

【女子総合成績】

| 順位 | 学校名 | 記録 |
|----|------|--------|
| 1位 | 若松一 | 41分56秒 |
| 2位 | 湯本一 | 42分37秒 |
| 3位 | 中央台南 | 43分03秒 |
| 4位 | 石川 | 43分08秒 |
| 5位 | 勿来一 | 43分13秒 |
| 6位 | 西郷二 | 43分36秒 |
| 7位 | 高田 | 44分18秒 |
| 8位 | 船引 | 44分23秒 |

☆は県最高記録、◎は大会新記録

【男子区間賞】

| 区間 | 氏名 | 学年 | 学校名 | 記録 |
|----|-------|----|------|-------|
| 1区 | 山口千皓 | 3 | 若松五 | 9分06秒 |
| 2区 | 植村真登 | 3 | 中央台南 | 8分41秒 |
| 3区 | 齋藤健人 | 3 | 福島三 | 9分13秒 |
| 4区 | 川島遥人 | 2 | 高田 | 9分20秒 |
| 5区 | 神田翔太郎 | 3 | 中央台南 | 9分31秒 |
| 6区 | 石井翔琉 | 3 | 東和 | 9分22秒 |

【女子区間賞】

| 区間 | 氏名 | 学年 | 学校名 | 記録 |
|----|------|----|-----|--------|
| 1区 | 本馬心結 | 2 | 湯本一 | 10分06秒 |
| 2区 | 近藤美憂 | 2 | 西郷二 | 7分01秒 |
| 3区 | 片桐未来 | 1 | 勿来一 | 6分59秒 |
| 4区 | 堀金遥菜 | 2 | 若松一 | 7分10秒 |
| 5区 | 馬場理奈 | 3 | 若松一 | 9分52秒 |

【男子区間新記録】

| 区間 | 氏名 | 学年 | 学校名 | 記録 |
|----|------|----|------|-------|
| 2区 | 植村真登 | 3 | 中央台南 | 8分41秒 |

第63回福島県中学校体育大会スキー競技大会成績一覧表

クロスカントリールスキー競技
アルペン競技

伊南クロスカントリールコース
尾瀬檜枝岐温泉スキー場

令和3年1月12日(火)～14日(木)
令和3年1月12日(火)～14日(木)

| 種目 | 1位 | | 2位 | | 3位 | | 4位 | | 5位 | | 6位 | | 7位 | | 8位 | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|----|--------|----|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|--------|----|------|--------|-------|-----|-------|------|-----|--------|-------|-----|--------|-------|-----|-------|-----|-----|----|
| | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | 氏名 | 学年 | | | | | | | | | | | | | |
| フリー | 男 | 笠間 莉斗 | 3 | 猪苗代 | 佐藤 丞 | 3 | 南会津 | 鈴木 詠大 | 3 | 只見 | 磯川 琉聖 | 3 | 猪苗代 | 妻喜 | 横澤 秀哉 | 1 | 猪苗代 | 星 楓斗 | 1 | 猪苗代 | 山内 一生 | 2 | 南会津 | 阿部 大輝 | 3 | 猪苗代 | | | |
| | 女 | 野口 愛莉 | 2 | 猪苗代 | 安部 花穂 | 1 | 猪苗代 | 遠藤 陽加里 | 1 | 猪苗代 | 小坂 橋梨亜 | 2 | 猪苗代 | 佐野 夏奈 | 3 | 南会津 | 高橋 優奈 | 1 | 猪苗代 | 大島 梨瑚 | 3 | 猪苗代 | 大島 梨瑚 | 3 | 猪苗代 | 猪苗代 | | | |
| | 男 | 笠間 莉斗 | 3 | 猪苗代 | 山内 一生 | 2 | 南会津 | 鈴木 詠大 | 3 | 只見 | 星 楓斗 | 1 | 猪苗代 | 佐藤 丞 | 3 | 南会津 | 横澤 秀哉 | 1 | 猪苗代 | 阿久津 岳仁 | 3 | 南会津 | 横澤 秀哉 | 1 | 猪苗代 | 磯川 琉聖 | 3 | 猪苗代 | 妻喜 |
| | 女 | 野口 愛莉 | 2 | 猪苗代 | 安部 花穂 | 1 | 猪苗代 | 大島 梨瑚 | 3 | 猪苗代 | 小坂 橋梨亜 | 2 | 猪苗代 | 遠藤 陽加里 | 1 | 猪苗代 | 横澤 優香 | 3 | 猪苗代 | 横澤 優香 | 3 | 猪苗代 | 高橋 優奈 | 1 | 猪苗代 | 佐野 夏奈 | 3 | 南会津 | |
| リレー | 男 | 南会津 | | 猪苗代 | | 只見 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | 猪苗代 | | 猪苗代 | | 只見 | | 南会津 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スラローム | 男 | 平野 太一 | 3 | 猪苗代 | 鈴木 来 | 2 | 会北 | 湯田 心道 | 1 | 田島 | 小野寺 郁弥 | 2 | 喜多方 | 大桃 航 | 3 | 南会津 | 酒井 優臣 | 3 | 新鶴 | 皆川 一陽 | 3 | 田島 | 鳥 六角 | 3 | 猪苗代 | 東 | 荒 海 | | |
| | 女 | 伊藤 瑞恵 | 3 | 猪苗代 | 猪俣 みなみ | 3 | 若松 | 高橋 樹香 | 2 | 猪苗代 | 中山 翠 | 2 | 南会津 | 五十嵐 香帆 | 2 | 南会津 | 平野 心遥 | 1 | 檜枝岐 | 佐藤 桜華 | 2 | 裏磐梯 | 阿久津 美優 | 2 | 荒 海 | 南会津 | | | |
| ジャイアントスラローム | 男 | 大内 慶介 | 3 | 二本松 | 吉野 心人 | 2 | 猪苗代 | 橋 優太 | 3 | 檜枝岐 | 宍戸 鉄兵 | 2 | 中央台南 | 平野 太一 | 3 | 檜枝岐 | 鈴木 来 | 2 | 会北 | 阿久津 志童 | 3 | 田島 | 大桃 航 | 3 | 南会津 | | | | |
| | 女 | 猪俣 みなみ | 3 | 若松 | 伊藤 瑞恵 | 3 | 猪苗代 | 五十嵐 香帆 | 2 | 南会津 | 平野 心遥 | 1 | 檜枝岐 | 阿久津 美優 | 2 | 荒 海 | 佐藤 桜華 | 2 | 裏磐梯 | 鈴木 花 | 3 | 田島 | 遠藤 仁乃 | 1 | 若松 | 二 | | | |

| 種目 | 1位 | | 2位 | | 3位 | | 4位 | | 5位 | | 6位 | | 位 | |
|------|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|
| | 学校名 | 得点 | 学校名 | 得点 | 学校名 | 得点 | 学校名 | 得点 | 学校名 | 得点 | 学校名 | 得点 | 学校名 | 得点 |
| 男子総合 | 猪苗代 | 69 | 南会津 | 53 | 只見 | 26 | 檜枝岐 | 25 | 田島 | 16 | 北会 | 14 | | |
| 女子総合 | 猪苗代 | 101 | 猪苗代 | 51 | 南会津 | 38 | 若松 | 20 | 檜枝岐 | 12 | 只見 | 10 | | |
| 男女総合 | 猪苗代 | 170 | 南会津 | 91 | 猪苗代 | 56 | 檜枝岐 | 37 | 只見 | 36 | 若松 | 20 | | |

※男女総合6位は、上位入賞者の多いほうを優位とする(要項による)

思 い 出

最 高 の 思 い 出

会津美里町立高田中学校 鈴木 大 翔

僕はこれ以上ない経験を中学2年・3年生の時にすることができました。

中学1年生から始めた駅伝ですが、2年生になって初めて登録メンバーになりました。その時、2年生は僕一人だったので先生に、「下剋上だ。」と言われメンバー入りを目指しましたが、全く歯が立たず、「駅伝」全ての大会で補欠でした。

チームは県で初優勝し、東北2連覇、全国7位の成績を残しました。自分は改めてすごいチームにいることに気づかされました。全国の雰囲気味わった僕は、もう一度この舞台に来て自分が走れるようにしたいと強く思いました。

3年生になって監督も変わり、新チームとしてゼロからのスタートを切りました。もう一度全国を目指し練習を始めた時に不運にもコロナウイルスの影響により、学校の休校と共にチームでまとまって練習することができなくなりました。その中でも一人一人が目標に向かって自主練習を行い、学校が再開された時は「戦えるチーム」になりつつありました。監督も大学生や高校生の先輩方と合同練習を沢山組んでくれて練習を終えるたびに自信がついてきました。正直、2年生主体のチームだったので僕を含めた全員が駅伝レースを全く経験したことがない状態でした。しかし、そんな心配もすぐにはねのけるような3000mの走力とトップ争いができるメンタル面の強さが身につけてきました。

まずは、全会津大会で大会新記録を目指しましたが、3連覇はしたものの猛暑のため暑さに負けてしまい、納得するタイムではありませんでした。この失敗を生かし、県大会に向けて気持ちを切り替えてきました。そんな中、全国大会中止の知らせが入りチームのテンションも少し下がりました。しかし、目標を県大会2連覇に絞り気持ちをすぐに立て直して練習に打ち込みました。県大会がラストランだった僕は、このチームで最後までやりきり、悔いのない走りをするを目標としました。大会前日、僕は6区を任されました。レースは終始先頭争いが続き5区まで接戦でした。アンカーで襷を受け取った瞬間、チームの思いが全身に伝わり気持ちが高ぶりました。と同時に絶対に負ける気がしませんでした。3年間の積み重ねは伊達じゃないと思えました。勝負所はラスト1000m、ちょうど、高田中学校の保護者の前だったので無我夢中でスパートをかけました。その結果、ゴールテープを一番に切ることができてとても嬉しかったです。同時に、こんなに充実した気持ちは生まれて初めて感じました。今まで支えてくれた家族や保護者の方々、チームメイト、友人、そして先生方には感謝しきれません。本当にありがとうございました。

コロナウイルスという悪いニュースの中でも、「高田中駅伝競走部は全国制覇という大きな目標に向かって今も走り続けている。」ということを県民の皆様に伝え、これからも多くの方々に勇気づけられる強いチームを目指して行ってほしいと思います。



思 い は 叶 う

～県大会3連覇、2021年 全国制覇に向けて～

会津美里町立高田中学校 監督 角 田 一 昭

少しの努力ですぐに成果が見える仕事なんてたいした仕事でないことぐらい誰だって知っている。

日本一という超確率の低い「最高の栄光」に向かって、斬新なアイデアとその行動力で保護者や子ども達も日々のバランスのとれた生活から一変し、ある意味アンバランスな生活への転換を図ったのだ。日本の頂点を目指す以上は、まずは甘ったるい生活からの脱却だ。つまり、今まで完璧にできていなかったことにメス入れ、意識と行動の変革を確実に図ることだ。

幼児が転ぶのを恐れて安全に四つんばいでいるうちは、前に進むスピードも遅いし、見える景色はいつも同じだ。自分の力で、二本の足で立ち上がるためには恐怖心や不安感を乗り越えなければならないのだ。当然手助けしては何の意味もない。

私は限られた青春時代にこの「殻」をブチ破るという環境をいかに設定できるかが、上を目指すことのできる指導者としての資質だと考えている。まず、目的達成のために当たり前のことを当たり前に行動できるという単純な変革を日々の生活に求めたのだ。→「教育駅伝」

『教育駅伝5つのテーマ』

- きちんとした、あいさつや返事の見直し
(自己表現力の推進)
- 栄養教育の見直し(給食を残さない・間食はしない・夕食モリモリ)
(長距離選手に必要な体づくりの推進)
- 自主練習(練習日誌の継続)や家庭学習への取り組み方を見直し
(自発的行動の推進)
- 家での手伝いの見直し(皿洗い・風呂掃除等)
(家族に対する感謝心の推進)
- 約束を守ることに對しての見直し
(団結力・連帯感・思いやりの推進)

まだまだ「妥協」はあるが、毎日助言することで、そして子ども達自身が真剣に意識して日々当たり前前の行動を続けることにより「非日常」の生活が「日常化」していくものだと考える。

今回、彼らの地道な影の努力が実を結び頂上から眺める景色がこんなにも素晴らしいということを実体験したのである。(56分09秒 県中学校新記録 3000m平均タイム9分21秒50)

夢の県大会3連覇、そして東北初の全国制覇という大きな夢に向かう上で、私の指導に対して深く理解を示してくれている保護者の方々と最高の出会いも、「頂点」にこだわる信念になお一層の火をつけてくれたのだ。「会津の片田舎でも全国制覇はできる。」というビックプロジェクトに対して真剣に賛同してくれている素晴らしい保護者の方々がいること、喜びも悲しみも共有していける熱い「信頼感」「団結力」に対して感謝の言葉は尽きない。改めて保護者の方々には感謝感激です。

最後に、私の母校である高田中学校をいつも遠くから応援して頂いている偉大な諸先輩方(筑波大学卒:野中修也先輩・駒澤大学卒:大八木弘明・若松商業卒:鈴木 朗先輩等々)のためにも、2021年度、全国制覇という大きな夢に向かって、「選手+指導者+保護者が超一体化」となり、多くの人々に感動を与えることができる人材の育成に尽力していきたいと思えます。

幻の全国大会を目指して

会津若松市立第一中学校 馬場 理奈

「もう一度、裕也先生を滋賀に連れて行きたい。今までお世話になった先生方に結果で恩返しをしたい。」

この一年、私は何が何でも全国大会に出場したい一心で練習に励みました。

中学1年時、全国中学校駅伝大会に出場し、アンカーを走りましたが力不足を感じました。個人種目で全国大会に出られる選手にならなければ勝負にならないし、来年もまた全国で走りたいという強い想いを胸に練習を積み重ねました。しかし、現実には甘くなく駅伝でも個人種目でも全国大会への出場は叶わぬ夢となってしまいました。2年生の後半からは、チームを引っ張る立場になりましたが、とても難しく、頭を悩ませることが多々ありました。そんな中、U-16の仲間たちが私の心の支えになってくれました。県の練習会で会うと心強く励まされたり、気持ちの面でもリフレッシュすることができました。「よし、やるぞ!」と思えた時、新型コロナウイルスの影響で次々に大会が中止となり、チームが目標を失っていくのが目に見えてわかりました。絶対にもう一度駅伝で全国に行きたい。自分が全国大会に出場すれば、チームの雰囲気も変わるはず! そう言い聞かせ、練習に励みました。

最後の年の4月、目がキラキラした明るい1年生が入学し、少しずつチームの雰囲気も良くなってきました。私自身も、通信大会で自己ベストを大幅更新し、1500mでの全国大会出場を決め、希望の光が見えてきました。そして、とうとう駅伝大会。地区大会も県大会も私はアンカーを走ることになったので、どんな順位で襷を受けても必ず1位でゴールテープを切ることにしか考えていませんでした。チームの雰囲気もどんどん良くなり、「幻の全国大会」が現実味を帯びてきました。1区から良い位置で襷をつなぐと、少しずつ順位をあげていくという明るく前向きな私たちらしいレース展開で優勝することができました。コロナの影響で、早く部活動を引退した友だちからも応援の手紙やビデオレターを送ってもらっていたので、その友だちの分まで頑張ろうと特別な想いで走ることができました。

先生を滋賀につれていくという目標は叶いませんでしたが、これからも指導してくれる先生方、支えてくれる家族や仲間への感謝の気持ちを忘れず、更なる高みを目指して高校では幻ではなく、現実の全国大会で活躍できる選手になりたいと思います。



駅伝大会を通して

会津若松市立第一中学校 監督 渡部 裕也

異例づくめの一年、まずは福島県中体連駅伝競走大会の開催について、関係各位に心より感謝申し上げます。子どもたち特に3年生が希望を見失っている中、駅伝大会ができると分かった時の子どもたちの目の輝きは今でも忘れることができません。大会の結果については女子は優勝という素晴らしい結果を得ることができ、その喜びを子どもたちと共有できたことを本当に嬉しく思っています。原稿依頼が届いた時、何を書こうか迷いましたが、大会そのものではなく別の視点から書いてみようと思いました。少し趣旨と外れるかもしれませんが、書かせていただきます。

駅伝部顧問として、また地区の陸上競技部専門委員長として様々な決断をしながらの大会となりました。コロナウイルスの対策をどこまで万全にしながら、子どもたちのためになる大会にできるか。地区中体連や地区陸協との協議を何度も重ね地区大会を開催することができました。ライブ配信という新しい試みも実施することができ、厳しい運営の中でも新しい発想をもつことができたのは、プラスだったと感じます。県大会の運営に関しても、いわき地区専門部の方々のご尽力のおかげで素晴らしい大会になったと思います。地区専門委員長として、少しだけではありますが運営に携わることができたことに感謝申し上げます。

駅伝部顧問として、今年のテーマは「女子幻の全国大会。男子幻の東北大会出場」でした。上部大会が無い中モチベーションをどのように保たせるかを考えながらの指導でした。男女とも3年生のリーダーシップと温かみがあるチーム運営が融合された素晴らしいチームだったと自負しています。そんな中、私の指導の中で苦渋の決断を迫られました。1年生からレギュラーとして走ってきた3年生とメキメキ力をつけてきた1年生の選手選考。今までも、様々なチームを見てきましたが、今回ほど悩んだ決断はありませんでした。3年生にとっては最後の大会、優勝しても上部大会は無いので3年生で勝負すべきか。あくまで現段階でのベストメンバーを組むべきか。私はベストメンバーで組むという決断をしました。決断をした時、その3年生とは約2kmのコースを歩きながら私の思いを伝えました。生徒および保護者の涙は今でも思い出されますし、これから一生忘れることはできません。

この決断が本当に良かったかどうかは今でも答えはでていません。ただ、一つ。部活動という教育活動を通して我々指導者も同じ気持ちで活動にあたり、同じ気持ちを共有しながら時間を過ごすことの大切さを改めて感じることができました。チームとして優勝できたのは走った5人だけではなく、一緒に練習したメンバー、保護者、指導者が一体になることが本当に大切なんだと今まで以上に強く感じた大会となりました。

いまだ終息の見えないコロナウイルスとの戦い。今日の前にいる子どもたちとどれだけ目標を共有し合い、お互いの思いを理解しあいながら活動をしていくことができるか。練習に長い時間をかけて信頼関係を築いていくという今までのスタイルではなく、短い時間の中でお互いの信頼関係を築いていく指導がこれからは必要になってくることを心から感じました。この駅伝大会を開催していただいたことで私自身も大きく成長することができたと感じます。この成長を、これからの福島県、会津地区の生徒に微力ながら還元できればと思います。

福島県中学総合体育大会優勝校（団体）

| | 性別 | 昭33年 (1) | 昭34年 (2) | 昭35年 (3) | 昭36年 (4) | 昭37年 (5) | 昭38年 (6) | 昭39年 (7) | 昭40年 (8) | 昭41年 (9) | 昭42年 (10) | 昭43年 (11) | 昭44年 (12) | 昭45年 (13) |
|----------|----|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|----------------------------|--------------|
| 陸上競技 | 男 | | | | | 北会津 | 福島 | | 県中 | 石城 | いわき | | | いわき |
| | 女 | | | | | 福島 | 福島 | | 県中 | 石城 | いわき | | | いわき |
| 水泳競技 | 男 | | | | | 内郷二 | 白河 河央 | | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 四倉 | 四倉 | |
| | 女 | | | | | 内郷二 | 白河 河央 | | 白河 河央 | 福島一 | 福島一 | 白河 河央 | 白河 河央 | |
| 軟式野球 | 男 | 鹿島 | 若松一 | 内郷二 | 錦 | 郡山五 | 若松五 | 湯本三 | 湯本二 | 滝根 | 大鳥 | 白河 河央 | 白河 河央 若松 内郷 梁川 | 勿来一 |
| ソフトボール | 女 | 北信 | 好間 | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 大野 | 勿来 | 福浦 | 入遠野 | 好間 | 勿来一 | 勿来一 |
| バスケットボール | 男 | 平二 | 附属 | 郡山三 | 附属 | 福島二 | 郡山三 | 湯本三 | 信陵 | 若松二 | 白河 河央 | 白河 河央 | 郡山三 | 附属 |
| | 女 | 附属 | 福島一 | 郡山三 | 附属 | 請戸 | 湯本一 | 郡山三 | 請戸 | 五箇 | 五箇 | 白河 河央 | 四倉 | 白河二 |
| バレーボール | 男 | 日和田 | 附属 | 好間 | 行健 | 福島二 | 福島二 | 泉 | 豊間 | 尚英 | 泉 | 小原田 | 松陵 | 内郷一 |
| | 女 | 佐倉 | 佐倉 | 伊達崎 | 信陵 | 要田 | 上遠野 | 信陵 | 大槻 | 沢渡 | 飯樋 | 松陵 | 松陵 | 松陵 |
| ソフトテニス | 男 | 個人戦のみ実施（第1回～第10回） | | | | | | | | | | 原町一 | 三和 | 植田 |
| | 女 | | | | | | | | | | | 芦沢 | 大野 | 西郷二 |
| 卓球 | 男 | 中村一 | 好間 | 鹿島 | 好間 | 好間 | 好間 | 好間 | 入遠野 | 勿来二 | 好間 | 植田 | 郡山五 | 植田 |
| | 女 | 山郷 | 榎原一 | 飯野 | 飯野 | 飯野 | 山都二 | 富岡一 | 富岡一 | 富岡一 | 富岡一 | 内郷三 | 富岡一 | 四倉 |
| バドミントン | 男 | | 高田 | ザベリオ | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 原町三 | 若松四 | 若松二 | 若松二 | 原町一 | 若松二 |
| | 女 | | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 門田 | 門田 | 白岩 | 広野 | 広野 | 喜多 方二 | 広野 | 広野 |
| サッカー | 男 | | 若松三 | 神指 | 郡山六 | 郡山三 | 郡山六 | 郡山六 | 信本 宮二 | 郡山六 日和田 | 神指 | 日和田 郡山六 | 郡山五 陽向 | 郡山五 |
| ハンドボール | 男 | | | | 好間 | 好間 | 好間 | 湯本二 | 湯本三 | 湯本三 | 好間 | 好間 | 好間 | 好間 |
| | 女 | | | | 好間 | 好間 | 好間 | 好間 | 湯本二 | 湯本二 | 好間 | 日和田 | 日和田 | 日和田 |
| 柔道 | 男 | | 四倉 | 原町一 | 四倉 | 矢吹 | 浪江 | 中村一 | 四倉 | 小名 浜二 | 大鳥 | 大鳥 | 小名 浜二 | 大鳥 |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 剣道 | 男 | 土湯 | 若松二 | 若松二 | 勿来二 | 中村一 | 小名 浜二 | 内郷一 | 泉 | 小名 浜二 | 県北 | 県北 | 白岩 | 北信 |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 相撲 | 男 | | 久之浜 | 郡山二 | 郡山二 | 小名 浜二 | 須賀川 二 | 小名 浜二 | 小名 浜二 | 湯本三 | 日和田 | 須賀川 二 | 檜葉 | 檜葉 |
| 体操競技 | 男 | 湯本一 | 野沢 | 野沢 | 掛田 | 西会津 | 掛田 | 掛田 | 掛田 | 郡山一 | 原町一 | 原町二 | 若松三 | 郡山一 |
| | 女 | 原町一 | 原町一 | 福島三 | 福島二 | 泉 | 福島二 | 泉 | 泉 | 小田原 | 浪江 | 浪江 | 向陽 | 小原田 |
| 新体操 | 男 | 群岡 | 群岡 | 原町一 | 群岡 | 群岡 | 群岡 | 若松三 | 若松三 | 若松三 | 若松三 | 若松三 | 若松三 | 若松三 |
| | 女 | 湯本一 | 福島二 | 福島二 | 福島二 | 郡山三 | 福島三 | 福島二 | 福島二 | 平二 | 内郷一 | 内郷一 | 信陵 | 若松一 |
| 駅伝 | 男 | 原町 | 四倉 | 御館 | 船引 | 小名 浜二 | 中村二 | 小名 浜二 | 大越 | 船引 | 船引 | 熱海 | 川内 | 原町一 |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| スキー | 男 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 吾妻二 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| | 女 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| スケート | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |

※太枠は、優秀団体賞受賞校

| | 性別 | 昭46年 (14) | 昭47年 (15) | 昭48年 (16) | 昭49年 (17) | 昭50年 (18) | 昭51年 (19) | 昭52年 (20) | 昭53年 (21) | 昭54年 (22) | 昭55年 (23) | 昭56年 (24) | 昭57年 (25) | 昭58年 (26) |
|----------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 陸上競技 | 男 | いわき | 小名浜二 | 郡山一 | 平二 | 二本松一 | 植田 | 猪苗代東 | 猪苗代東 | 内郷一 | 小名浜一 | 植田 | 植田 | 内郷一 |
| | 女 | いわき | 平一 | 小名浜二 | 平一 | 郡山六 | 下郷 | 植田 | 北信 | 内郷一 | 植田 | 植田 | 植田 | 小名浜一 |
| 水泳競技 | 男 | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 福島四 | 福島四 | 福島一 | 若松四 | 福島四 | 福島四 | 福島四 | 福島四 |
| | 女 | 福島一 | 福島一 | 福島一 | 福島四 |
| 軟式野球 | 男 | 大鳥 | 福島四 | 熱海 | 郡山四 | 喜久田 | 中村一 | 小名浜一 | 浅川 | | 植田 | 中村一 | 郡山三 | 北信 |
| ソフトボール | 女 | 福浦 | 高瀬 | 浪江 | 四倉 | 北信 | 草野 | 郡山一 | 白河部 | 多田野 | 逢瀬 | 逢瀬 | 逢瀬 | 逢瀬 |
| バスケットボール | 男 | 白河央 | 渡利 | 若松三 | 移 | 若松三 | 向陽 | 郡山一 | 松陵 | 若松二 | 松陵 | 松陵 | 松陵 | 若松一 |
| | 女 | 泉崎 | 信夫 | 泉崎 | 渡利 | 泉崎 | 行健 | 須賀川三 | 向陽 | 四倉 | 松陵 | 須賀川三 | 松陵 | 松陵 |
| バレーボール | 男 | 松陵 | 福島四 | 江名 | 熱海 | 小野 | 尚英 | 福島三 | 江名 | 郡山一 | 吾妻 | 行健 | 二本松一 | 白河央 |
| | 女 | 都路一 | 片平 | 片平 | 片平 | 湯本三 | 福島三 | 安積 | 高瀬 | 吾妻 | 郡山一 | 郡山七 | 高瀬 | 高瀬 |
| ソフトテニス | 男 | 植田 | 白河央 | 湯本一 | 川内 | 西郷一 | 植田 | 三和 | 福島三 | 小名浜一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 |
| | 女 | 大野 | 大野 | 西郷一 | 植田 | 白河央 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 石川 | 西郷一 |
| 卓球 | 男 | 尚英 | 入遠野 | 植田 | 植田 | 植田 | 小名浜二 | 喜多方二 | 若松四 | 喜多方三 | 古殿 | 植田 | 喜多方三 | 白河央 |
| | 女 | 四倉 | 久之浜 | 北山 | 北山 | 喜多方三 | 北山 | 平一 | 若松四 | 古殿 | 古殿 | 古殿 | 植田 | 明和 |
| バドミントン | 男 | 西山 | 若松四 | 白岩 | 裏磐梯 | 裏磐梯 | 若松四 | 若松四 | 若松二 | 裏磐梯 | 裏磐梯 | 裏磐梯 | 裏磐梯 | 鹿島 |
| | 女 | 広野 | 広野 | 裏磐梯 | 天栄 | 鹿島 | 鹿島 | 裏磐梯 | 河内 | 新鶴 | 川俣 | 楡葉 | 川俣 | ザペリオ |
| サッカー | 男 | 小名浜一 | 福島一 | 郡山一 日和田 | 郡山四 | 郡山四 | 小名浜二 |
| ハンドボール | 男 | 小川 | 好間 | 御館 | 小川 | 小川 | 小川 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山一 | 信夫 | 郡山一 | 郡山一 |
| | 女 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 小川 | 小川 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山一 | 泉 | 泉 | 泉 |
| 柔道 | 男 | 双葉 | 双葉 | 好間 | 小名浜二 | 草野 | 内郷二 | 常葉 | 郡山六 | 内郷二 | 四倉 | 若松一 | 茂庭 | 四倉 |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| 剣道 | 男 | 江名 | 江名 | 勿来二 | 勿来一 | 平三 | 平三 | 植田 | 平二 | 平二 | 泉 | 植田 | 伊達 | 富岡一 |
| | 女 | | | | 江名 | 須賀川一 | 大宮 | 伊南 | 伊南 | 伊南 | 檜沢 | 白沢 | 行健 | 檜沢 |
| 相撲 | 男 | 若松三 | 二本松一 | 二本松一 | 二本松一 | 二本松一 | 若松二 | 若松三 | 岩瀬 | 岩瀬 | 若松一 | 坂下二 | 坂下二 | 二本松一 |
| 体操競技 | 男 | 白河央 | 天栄 | 喜多方二 | 喜多方二 | 喜多方二 | 須賀川二 | 白河央 | 須賀川二 | 須賀川二 | 須賀川二 | 須賀川二 | 須賀川二 | 郡山二 |
| | 女 | 小原田 | 向陽 | 向陽 | 若松二 | 若松三 | 郡山二 | 若松三 | 梁川 | 若松三 | 梁川 | 梁川 | 梁川 | 喜多方一 |
| 新体操 | 男 | 若松三 | 若松四 | 若松三 | 若松四 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山六 |
| | 女 | 信陵 | 松陵 | 松陵 | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 坂下一 |
| 駅伝 | 男 | 宮川 | 高田一 | 高田二 | 高田二 | 高田二 | 白河央 | 内郷一 | 浅川 | 植田 | 泉崎 | 植田 | 白河央 | 湯本一 |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |
| スキー | 男 | 猪苗代 | 吾妻 |
| | 女 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 吾妻二 | 吾妻二 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| スケート | 男 | | | | | | | | | | | | | |
| | 女 | | | | | | | | | | | | | |

※太枠は、優秀団体賞受賞校

| | 性別 | 昭59年 (27) | 昭60年 (28) | 昭61年 (29) | 昭62年 (30) | 昭63年 (31) | 平元年 (32) | 平2年 (33) | 平3年 (34) | 平4年 (35) | 平5年 (36) | 平6年 (37) | 平7年 (38) | 平8年 (39) |
|----------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 陸上競技 | 男 | 植田 | 白河 河央 | 白河 河央 | 蓬萊 | 若松四 | 若松四 | 勿来一 | 郡山六 | 植田 | 植田 | 郡山七 | 下郷 | 郡山五 |
| | 女 | 植田 | 植田 | 植田 | 植田 | 信陵 | 安積二 | 安積二 | 白河二 | 平一 | 安積二 | 郡山五 | 白河二 | 若松四 |
| 水泳競技 | 男 | 福島四 | 福島四 | 若松二 | 北信 | 若松二 | 若松二 | 本郷 | 福島四 | 福島四 | 岳陽 | 大槻 | 郡山一 | 郡山一 |
| | 女 | 福島四 | 福島四 | 郡山一 | 郡山一 | 渡利 | 郡山六 | 福島一 | 平三 | 平三 | 北信 | 信夫 | 白河二 | 郡山一 |
| 軟式野球 | 男 | 西根 | 錦 | 勿来一 | 喜多方 二 | 田島 | 浪江 | 郡山三 | 須賀川 二 | 日和田 | 若松一 | 喜多方 三 | 白沢 | 若松二 |
| ソフトボール | 女 | 白河 河部 | 逢瀬 | 逢瀬 | 表郷 | 浪江 | 逢瀬 | 逢瀬 | 逢瀬 | 逢瀬 | 東 | 東 | 東 | 東 (相双) |
| バスケットボール | 男 | 醸芳 | 郡山二 | 清水 | 野田 | 野田 | 蓬萊 | 清水 | 蓬萊 | 信夫 | 蓬萊 | 信夫 | 蓬萊 | 泉崎 |
| | 女 | 松陵 | 蓬萊 | 蓬萊 | 蓬萊 | 須賀川 二 | 須賀川 二 | 郡山三 | 郡山三 | 郡山三 | 若松三 | 若松三 | 桜聖 の母 | 西郷二 |
| バレーボール | 男 | 尚英 | 吾妻 | 小田原 | 吾妻 | 桃陵 | 鹿島 | 小原田 | 尚英 | 中村一 | 吾妻 | 江名 | 吾妻 | 松陵 |
| | 女 | 高瀬 | 向陽 | 植田 | 植田 | 向陽 | 植田 | 植田 | 浪江 | 向陽 | 植田 | 浪江 | 浪江 | 磯部 |
| ソフトテニス | 男 | 四倉 | 西郷一 | 東 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 白河 河央 | 西郷一 | 白河 河央 | 高瀬 | 二本松 二 | 立子山 | 西郷二 |
| | 女 | 西郷一 | 四倉 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 湖南 | 四倉 | 西郷一 | 立子山 | 二本松 二 | 大熊 |
| 卓球 | 男 | 小名浜 二 | 植田 | 植田 | 植田 | 須賀川 三 | 福島三 | 玉野 | 豊間 | 豊間 | 豊間 | 豊間 | 豊間 | 蓬萊 |
| | 女 | 喜多方 一 | 喜多方 一 | 喜多方 一 | 喜多方 一 | 郡山 ザペリオ | 郡山 ザペリオ | 岳陽 | 豊間 | 二本松 一 | 豊間 | 郡山 ザペリオ | 飯館 | 飯館 |
| バドミントン | 男 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 白河 河央 |
| | 女 | ザペリオ | 東和 | ザペリオ | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 若松五 | 湯本三 | 湯本三 | 湯本三 | 若松五 | 石川 | 白河 河央 |
| サッカー | 男 | 小名浜 二 | 小名浜 二 | 小名浜 二 | 植田 | 四倉 | 植田 | 郡山六 | 植田 | 錦 | 小名浜 二 | 錦 | 小名浜 二 | 郡山五 |
| ハンドボール | 男 | 信夫 | 信夫 | 信夫 | 喜久田 | 信夫 | 福島一 | 富田 | 内郷一 | 泉 | 石川 | 川俣 | 郡山四 | 北信 |
| | 女 | 泉 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 郡山一 | 二瀬 | 二瀬 | 二瀬 | 本宮一 |
| 柔道 | 男 | 郡山六 | 四倉 | 江名 | 四倉 | 小名浜 二 | 小名浜 二 | 西郷一 | 大鳥 | 大鳥 | 植田 | 向陽 | 植田 | 石川 |
| | 女 | | | | | | | | | 向陽 | 向陽 | 須賀川 三 | 江名 | 尚英 |
| 剣道 | 男 | 泉 | 内郷一 | 内郷一 | 泉 | 内郷一 | 平二 | 平一 | 中村一 | 渡利 | 内郷一 | 安積 | 大鳥 | 四倉 |
| | 女 | 平二 | 安積 | 植田 | 植田 | 植田 | 棚倉 | 植田 | 四倉 | 安積 | 植田 | 大槻 | 伊達 | 内郷一 |
| 相撲 | 男 | 田島 | 坂下二 | 坂下一 | 坂下一 | 坂下一 | 湊 | 坂下一 | 若松一 | 若松六 | 原町一 | 大玉 | 高田一 | 若松一 |
| 体操競技 | 男 | 郡山三 | 白河 河央 | 白河 河央 | 桃陵 | 福島二 | 本宮一 | 小原田 | 小原田 | 小原田 | 須賀川 二 | 須賀川 二 | 須賀川 二 | 須賀川 二 |
| | 女 | 喜多方 一 | 喜多方 一 | 保原 | 守山 | 守山 | 若松三 | 小原田 | 福島一 | 中央台 北 | 中央台 北 | 中央台 北 | 野田 | 野田 |
| 新体操 | 男 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山六 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 |
| | 女 | 坂下一 | 郡山六 | 坂下一 | 坂下一 | 坂下一 | 坂下 郡山三 | 郡山三 | 坂下一 | 郡山三 | 坂下一 | 坂下一 | 郡山三 | 郡山三 |
| 駅伝 | 男 | 蓬田 | 蓬田 | 蓬田 | 白河二 | 鮫川 | 鮫川 | 表郷 | 表郷 | 植田 | 梁川 | 石川 | 石川 | 富岡一 |
| | 女 | | | | | | 郡山三 | 船引 | 勿来二 | 勿来二 | 勿来二 | 勿来二 | 勿来二 | 大熊 |
| スキー | 男 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| | 女 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| スケート | 男 | | | | | | | | | | | 山木屋 | 熱海 | 熱海 |
| | 女 | | | | | | | | | | | 石川 | 行健 | 熱海 |

※太枠は、優秀団体賞受賞校

| | 性別 | 平9年 (40) | 平10年 (41) | 平11年 (42) | 平12年 (43) | 平13年 (44) | 平14年 (45) | 平15年 (46) | 平16年 (47) | 平17年 (48) | 平18年 (49) | 平19年 (50) | 平20年 (51) | 平21年 (52) |
|----------|----|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 陸上競技 | 男 | 内郷一 | 内郷一 | 若松一 | 岩瀬 | 白河二 | 郡山一 | 白河二 | 白河二 | 白河二 | 大槻 | 郡山七 | 白河二 | 福島三 |
| | 女 | 湯本一 | 安積 | 喜多方一 | 郡山三 | 福島三 | 福島三 | 福島三 | 福島三 | 安積 | 白河中央 | 郡山四 | 行健 | 福島一 |
| 水泳競技 | 男 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山六 | 野田 | 行健 | 郡山五 | 若松二 | 平三 | 郡山五 | 郡山五 | 郡山五 | 北信 | 郡山一 |
| | 女 | 湯本一 | 若松五 | 中央台北 | 若松五 | 北信 | 北信 | 北信 | 桃陵 | 棚倉 | 二本松一 | 二本松一 | 北信 | 郡山一 |
| 軟式野球 | 男 | 中村二 | 平三 | 白河中央 | 中央台北 | 四倉 | 西郷一 | 表郷 | 泉(いわき) | 鹿島 | 磐崎 | 内郷一 | 中央台南 | 西郷一 |
| ソフトボール | 男 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山六 | 大槻 | 郡山六 | 大槻 | 大槻 | 郡山六 | 郡山六 | 大槻 | 郡山六 | 郡山六 |
| | 女 | 東(相双) | 野田 | 野田 | 塙 | 上遠野 | 檜沢 | 東和 | 上遠野 | 郡山三 | 小名浜二 | 好間 | 郡山六 | 安達 |
| バスケットボール | 男 | 福島一 | 野田 | 湯本一 | 岳陽 | 須賀川一 | 泉崎 | 郡山三 | 郡山六 | 久之浜 | 信夫 | 磐崎 | 若松三 | 若松一 |
| | 女 | 西郷二 | 西郷二 | 塙 | 若松三 | 鹿島 | 福島一 | 北信 | 福島三 | 泉崎 | 福島四 | 白河中央 | 中央台南 | 浅川 |
| バレーボール | 男 | 鹿島 | 白河中央 | 日和田 | 磯部 | 磯部 | 尚英 | 小野 | 小野 | 磯部小高 | 福島三 | いわき泉 | 尚英 | 磯部 |
| | 女 | 浪江 | 霊山 | 霊山 | 石神 | 小高 | 渡利 | 郡山二 |
| ソフトテニス | 男 | 福大附属 | 東(県南) | 立子山 | 西郷二 | 東和 | 西郷一 | 郡山一 | 浪江東 | 西郷一 | 西郷一 | 郡山一 | 梁川 | 西郷一 |
| | 女 | 都路一 | 都路一 | 信陵 | 富岡一 | 大熊 | 双葉 | 東和 | 富岡一 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷一 | 信陵 | 双葉 |
| 卓球 | 男 | 尚英 | 小名浜一 | 小名浜一 | 小名浜一 | 郡山六 | 安積 | 郡山二 |
| | 女 | 郡山ザベリオ | 郡山ザベリオ | 勿来一 | 勿来一 | 郡山ザベリオ | 浪江 | 植田 | 浪江 | 浪江 | 勿来一 | 郡山ザベリオ | 本宮一 | 本宮一 |
| バドミントン | 男 | 立子山 | 白河中央 | 白河中央 | 東和 | 白河中央 | 立子山 | 東和 | 東和 | 東和 | 富岡一 | 富岡一 | 富岡一 | 富岡一 |
| | 女 | 若松二 | 白河中央 | 若松二 | 若松三 | 小白井 | 東和 | 若松二 | 東和 | 若松二 | 富岡一 | 富岡一 | 富岡一 | 富岡一 |
| サッカー | 男 | 郡山五 | 湯本一 | 郡山六 | 二本松一 | 二本松一 | 鏡石 | 小高 | 向陽 | 中央台南 | 二本松一 | 郡山一 | 中村一 | 郡山六 |
| ハンドボール | 男 | 石川 | 石川 | 本宮一 | 石川 | 郡山一 | 本宮一 | 信夫 | 石川 | 石川 | 信夫 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山一 |
| | 女 | 二瀬 | 二瀬 | 石川 | 二瀬 | 石川 | 郡山一 | 石川 | 小川 | 本宮一 | 石川 | 郡山一 | 石川 | 川俣 |
| 柔道 | 男 | 大熊 | 大熊 | 郡山六 | 郡山六 | 尚英 | 須賀川一 | 須賀川一 | 小野 | 小名浜一 | 中村二 | 小名浜一 | 小名浜一 | 好間 |
| | 女 | 尚英 | 尚英 | 大熊 | 大熊 | 内郷一 | 尚英 | 中村二 | 二本松三 | 大熊 | 須賀川三 | 大熊 | 須賀川三 | 小名浜一 |
| 剣道 | 男 | 内郷一 | 内郷一 | 北信 | 内郷一 | 内郷一 | 内郷一 | 伊達 | 伊達 | 平二 | 平二 | 棚倉 | 平二 | 平一 |
| | 女 | 内郷一 | 内郷一 | 伊達 | 内郷一 | 安積 | 内郷一 | 内郷一 | 葛尾 | 中央台南 | 平一 | 平二 | 平二 | 平一 |
| 相撲 | 男 | 若松一 | 坂下二 | 坂下一 | 行健 | 大槻 | 本郷 | 大槻 | 大槻 | 二本松三 | 大槻 | 大槻 | 大槻 | 若松二 |
| 体操競技 | 男 | 矢吹 | 小原田 | 福島四 | 福島四 | 本宮一 | 郡山三 | 郡山三 | 郡山三 | 福島四 | 福島四 | 福島四 | 福島四 | 郡山三 |
| | 女 | 中央台北 | 中央台北 | 野田 | 野田 | 平三 | 福島三 | 福島三 | 野田 | 白河中央 | 野田 | 福島四 | 福島四 | 福島四 |
| 新体操 | 男 | 若松四 | 若松四 | 若松一 | 若松一 | 若松四 | 若松一 | 参加校なし | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 | 若松四 |
| | 女 | 郡山三 | 郡山三 | 会津若松ザベリオ | 会津若松ザベリオ | 会津若松ザベリオ | 郡山七 |
| 駅伝 | 男 | 二本松三 | 尚英 | 西袋 | 鹿島 | 東和 | 植田東 | 植田東 | 矢吹 | 泉崎 | 鏡石 | 白河中央 | 湯本一 | 中央台南 |
| | 女 | 大熊 | 泉(いわき) | 二本松一 | 鏡石 | 鏡石 | 鏡石 | 鏡石 | 鏡石 | 矢吹 | 矢吹 | 矢吹 | 矢吹 | 矢吹 |
| スキー | 男 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 金山一 | 猪苗代妻 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| | 女 | 猪苗代 | 猪苗代 | 檜枝岐 | 猪苗代妻 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代妻 | 猪苗代妻 | 猪苗代妻 | 猪苗代妻 | 猪苗代東 | 猪苗代東 | 猪苗代 |
| スケート | 男 | 山木屋 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 山木屋 | 山木屋 | 山木屋 | 山木屋 | 山木屋 | 山木屋 |
| | 女 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 大槻 | 大槻 |

※太枠は、優秀団体賞受賞校

| | 性別 | 平22年 (53) | 平23年 (54) | 平24年 (55) | 平25年 (56) | 平26年 (57) | 平27年 (58) | 平28年 (59) | 平29年 (60) | 平30年 (61) | 令元年 (62) | 令2年 (63) |
|----------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|
| 陸上競技 | 男 | 福島四 | 福島四 | 福島四 | 白河二 | 喜多方一 | 福島一 | 富田 | 若松四 | 白河二 | 白河央 | |
| | 女 | 泉(いわき) | 郡山四 | 若松一 | 信陵 | 信陵 | 郡山一 | 福附大属 | 福附大属 | 若松一 | 泉(いわき) | |
| 水泳競技 | 男 | 郡山一 | 郡山一 | 郡山一 | 若松二 | 郡山五 | 郡山五 | 若松三 | 富田 | 富田 | 郡山七 | |
| | 女 | 北信 | 郡山一 | 郡山一 | 行健 | 若松三 | 郡山五 | 郡山五 | 郡山五 | 郡山五 | 郡山五 | |
| 軟式野球 | 男 | 行健 | 西郷二 | 棚倉 | 向陽 | 平二 | 磐崎 | 植田東 | 植田 | 梁川 | 西郷一 | |
| ソフトボール | 男 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山七 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山七 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山七 | 郡山六 | |
| | 女 | 棚倉 | 郡山六 | 郡山六 | 郡山六 | 田島 | 東和 | 湯川 | 東和 | 湯川 | 田島 | |
| バスケットボール | 男 | 泉崎 | 信陵 | 泉崎 | 岳陽 | 郡山三 | 中央台北 | 福島一 | 福島一 | 赤井 | 県北 | |
| | 女 | 白河央 | 白河央 | 白河央 | 本宮二 | 大越 | 古殿 | 白河央 | 郡山三 | 古殿 | 郡山三 | |
| バレーボール | 男 | 藤間 | 泉(いわき) | 尚英 | 磯部 | 藤間 | 郡山七 | 松陵 | 尚英 | 白河二 | 藤間 | |
| | 女 | 郡山二 | 内郷一 | 福島三 | 中央台南 | 福島三 | 渡利 | 内郷一 | 福島三 | 福島三 | 福島三 | |
| ソフトテニス | 男 | 西郷一 | 三阪 | 西郷二 | 西郷二 | 西郷一 | 西郷一 | 二本松一 | 西郷一 | 二本松一 | 伊達 | |
| | 女 | 双葉 | 西郷一 | 西郷一 | 西郷二 | 西郷一 | 西郷一 | 福附大属 | 西郷一 | 須賀川二 | 西郷一 | |
| 卓球 | 男 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 福島四 | 平三 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | |
| | 女 | 松陵 | 本宮一 | 四倉 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | 郡山二 | |
| バドミントン | 男 | 富岡一 | 猪苗代 | ふたば未来学園 | |
| | 女 | 富岡一 | 猪苗代 | ふたば未来学園 | |
| サッカー | 男 | 郡山六 | 郡山二 | 郡山六 | 中央台南 | 郡山六 | 矢吹 | 北信 | 明健 | 明健 | 須賀川一 | |
| ハンドボール | 男 | 信夫 | 信夫 | 信夫 | 福島一 | 信夫 | 北信 | 郡山一 | 本宮一 | 本宮一 | 郡山一 | |
| | 女 | 郡山一 | 郡山一 | 信夫 | 郡山一 | 本宮一 | 信夫 | 信夫 | 石川 | 石川 | 郡山一 | |
| 柔道 | 男 | 小高 | 喜多方三 | 喜多方三 | 喜多方三 | 坂下 | 坂下 | 四倉 | 尚英 | 内郷一 | 小名浜二 | |
| | 女 | 内郷一 | 平一 | 喜多方三 | 喜多方三 | 喜多方三 | 四倉 | 坂下 | 四倉 | 四倉 | 石川 | |
| 剣道 | 男 | 小名浜一 | 平一 | 小名浜一 | 泉(いわき) | 伊達 | 平二 | 泉(いわき) | 渡利 | 郡山山 | 清水 | |
| | 女 | 平一 | 平一 | 野田 | 中央台南 | 塙 | 郡山山 | 平一 | 広野 | 安積 | 安積 | |
| 相撲 | 男 | 若松二 | 石神 | 坂下 | 大槻 | 大槻 | 北会津 | 行健 | 行健 | 大槻 | 坂下 | |
| 体操競技 | 男 | 郡山三 | 郡山三 | 郡山三 | 郡山三 | 福島四 | 玉川 | 玉川 | 福島四 | 玉川 | 玉川 | |
| | 女 | 野田 | 野田 | 野田 | 野田 | 野田 | 野田 | 平三 | 信夫 | 信夫 | 郡山五 | |
| 新体操 | 男 | 若松一 | 若松四 | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 参加校し | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 参加校し | |
| | 女 | 郡山七 | 郡山三 | 郡山三 | |
| 駅伝 | 男 | 中央台南 | 船引 | 東和 | 湯本一 | 船引 | 若松五 | 石川 | 湯本一 | 中央台南 | 高田 | 高田 |
| | 女 | 平一 | 安積二 | 若松一 | 若松一 | 若松一 | 勿来一 | 矢吹 | 天栄 | 若松一 | 勿来一 | 若松一 |
| スキー | 男 | 猪苗代 | 猪苗代東 | 猪苗代東 | 猪苗代 | 南会津 | 南会津 | 南会津 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| | 女 | 猪苗代 | 南郷 | 南郷 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 | 猪苗代 |
| スケート | 男 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 山木屋 | 山木屋 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 参加校し |
| | 女 | 大槻 | 山木屋 | 熱海 | 熱海 | 熱海 | 喜久田 | 喜久田 | 喜久田 | 喜久田 | 喜久田 | 参加校し |

新型コロナウイルス感染拡大の為、夏季競技を中止とした。

※太枠は、優秀団体賞受賞校

-MEMO-

編 集 後 記

令和2年度第63回福島県中学校体育大会は、新型コロナウイルス感染拡大により、選手や大会役員等の安全・安心が100%確保できる状況にないこと、また、大勢の人数が移動することによる感染拡大が危惧される状況にあることを踏まえ、開催の中止の判断をしました。本連盟の歴史の中で、未だかつて開催中止ということはありませんでしたが、生徒達の命と安全を守ることを最優先しての判断となりました。本大会を目標としていた生徒達にとって、これまでの活動の成果を発表する場が突然なくなった事は、大きな悲しみであり、辛い出来事となりました。

そのような中で、例年秋季に行われる県駅伝競走大会が開催できたことは、今後の大会開催に向けても大きな希望の光となりました。いわき市21世紀の森公園内をスタート・フィニッシュ並びに中継所とするコースを設定しての開催が2年目となり、高田中学校男子チームの2年連続優勝、女子は若松第一中学校が2年ぶりの優勝を飾りました。さらに、男子2位入賞を果たした中央台南中学校も高田中学校とともに県最高新記録を樹立するなどめざましい大会となりました。また、冬季大会のスキー大会はクロスカントリー競技を南会津町、アルペン競技を檜枝岐村で開催しました。男女ともに総合優勝を猪苗代中学校が飾り、男子は4連覇、女子は8連覇を達成しました。開催いたしました県大会は、専門部と開催地区中体連が中心となって新型コロナウイルス感染予防や熱中症対策を講じたことにより、大きな事故や感染症の発生もなく、大会を無事に終了することができました。さらには関係団体のご協力の下、円滑な運営がなされ、すべての大会が成功裡に終了できましたことに厚く御礼申し上げます。また、チームおよび自己の目標達成に向けて毎日の練習に熱心に取り組むすべての生徒に賞賛の意を表し、選手たちを支え導いてくださった先生方、競技団体の方々、そして何より一番身近なところで励ましていただきました保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

今年度は、残念ながら全国中学校体育大会は中止となってしまいました。本県中学生の活躍は、東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興・創生に取り組む本県にとっては、この上ない喜びであり、中学生にとっては憧れの存在として、大きな目標になっています。その多くの生徒達の思いをつないでいくために、今後は、コロナ禍を踏まえた新しい生活様式に基づいた生徒の安全確保と、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を両立していくという視点にも立った、新たな大会運営の在り方について検討を進めていきたいと思えます。また、熱中症や自然災害等を想定した大会運営など、今後も検討を継続していくとともに、関係諸団体との連携を図りながら、よりよい改善に努めて参ります。

令和4年度に全国中学校体育大会が本県で開催されることを受け、次年度より開催地区中体連事務局において本格的な準備が始まります。これらに対しても関係機関との連携をより密にして対応していくとともに、次世代を担う中学生が日本独自のスポーツ文化である「運動部活動」を通して体力を向上させていくことはもちろんのこと、豊かな人間性を育み充実した学校生活を送れるよう誠心誠意努力して参ります。

最後になりましたが、今年度中体連活動に際しましてご指導、ご支援いただいた福島県教育委員会・各市町村教育委員会・県中学校長会・(公財)県体育協会及び各関係団体の皆様に深く感謝申し上げますとともに、令和2年度中体連誌の編纂にあたり、ご協力を頂いた方々に、心より御礼を申し上げます。編集後記といたします。

令和3年2月26日

福島県中学校体育連盟事務局 大 和 田 亮

—令和2年度版 中 体 連—

印 刷 令和3年2月26日
発 行 令和3年2月26日
発行者 福島県中学校体育連盟
会 長 齋 藤 剛
編 集 福島県中学校体育連盟
理事長 大 和 田 亮
福島市立福島第三中学校内
☎ 024-531-2590
印刷所 株式会社 日進堂印刷所
☎ 024-594-2211
